THE WOMAN'S WEEKLY

第貳卷　第四十五號

大正四年十一月九日　第三種郵便物認可

大正五年十一月三日發行　每週金曜日發行

婦人週報

本號目次

□祝立太子式……
□本誌の一周年……小島三四子
□時事週評……
□現代の世界的婦人……
▽思想界に唯一の婦人……金子筑水
▽社會運動に二女史……服生正氣
▽教育界の新人……ミス・クライ
▽歌劇界の奇才……田村寬一
▽人に乏しき美術界……有島生馬
▽四名女優と一劇作家……坪内七々
□國家の繁榮を計る道……山内繁知
□人と評論……後藤和子……冬潮
□復活の家……民子
□收穫の歌聲……白井勉雄
□短歌「さすらへ心」……安中花子
□家庭に子供室ありや……望湖樓主人
□茶道の哲理……澤田新谿
□秋の夜長の手すさび……清
□菊見の小宴に……手塚かね子
□孤兒院の首石となった母の一語……
□オハナシ「霜の慰み」……富田榮子
□小說「暗調」……高田て、子
□讀者から……新刊紹介……
□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘　郵送料五厘

婦人週報社

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自宅獨習

共立女子職業學校教師 數氏及大家博士 文部省檢定委員 執筆

良妻賢母の第一修養は何？

裁縫の上手は女の第一の誇で其下手は第一の恥です。實に裁縫は女の命で、本人も家族も一生これ程便不幸不幸を感ずるか分らぬ。然るに裁縫の本と云へばこれも裁方を並べた丈で說明が足らぬ。縫方などは殆んど教へてないから全く自習用にはならぬ。●裁縫だつて學校で教へる通りに筆に現はせば獨習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究の結果自宅に居乍ら裁縫學校卒業と同樣の實力を充分に授く。

卒業一ケ年
月謝僅に卅五錢
美本每號百六十頁
錢十六四三年一四一月ケ三

和洋裁縫

生徒募集

□□□□和服裁縫科
□□□□小物及細工物縫科科
□□□□洋服裁縫科科
□□□□袋物科

■國民道德 ■裁縫の■教育學 ■教授法 ■洗濯色染 ▲檢定試驗問題解▲質疑應答等

小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に初歩より高等裁縫迄教授す。■完結の後は各科別に級れば、それ〳〵立派な■大部な書物となり、常に机上にありて教導す■良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を賴りに勉強し、教科書無しに地理や歷史を習ふ樣な不便がなくなる。

内容見本附規則郵券貳錢送れ

教育は一般驚喜社會の歡迎家庭如沸。先づ規則を見よ

日本裁縫教育會

東京神田小川町今路

電話本局四二六四
振替東京三三〇六七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

使へば使ふ程眞底から

根本的に 素顔の色艶を良くする

一瓶ごとに美人が出來る

大キンナー

「色を白くするに最良なる」過酸化水素を化學的に化合させた最新式の理想的お化粧素

定價	
大	四十錢
小	二十錢
送料	
内地各四錢	
郵券代用は一割増	

發賣本舖 赤坂溜池

オキシナー商會

電話新橋 三六二六
振替東京三四〇〇九

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私は何でも三越で買ます

買ものは三越が一等便利です、絹物なら二階、木綿物なら三階、ショール、髪飾品、袋物も三階、それに第一、品數が澤山御座いますから氣に入つた品を探がすのに時間が掛からなくつてよう御座います

十一月の三越

一日より　第三回各地名產品陳列會
同　現代名家考案品展覽會
同　東京淺酋會展覽會
十八日より　婚禮衣裳萬度陳列會
廿日より　第六回挿花各流陳列
廿五日より　第四回諸流生花大會

三越呉服店

駿河町　東京市

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

秋の園藝のシーズン　園藝は趣味と修養の友

（最新刊）

奥様園藝十二ヶ月　上巻

小橋三四子先生序　千葉晩香先生著

洋裝四六判　美製全一冊　定價金八拾五錢　送料金六錢

家庭生活に心を用ふる奥様方に少し許りの空地を利用して種子を蒔かれ、庭に出た序に草をむしり水を注げば、折々の野菜に食卓を賑はす事も出來れば、色美しい草花ならしめる事で、ますます家庭に愛着を感ずる事も出來、地より著者が最も懇切に平易なる筆を以て月々に施つて播種法、肥料の與へ方及び月々の蔬菜節用、月々盛花の利用法、月々花卉の節用、月々花言葉を詳説しあれば本書を繙かば何れも花の如き家庭を作る事を得べし。巻末には附録として月々行事として叮嚀に述べたれば目下流行の花の贈答には本書になりて花の眞理を知られよ。

（最新刊）

花環の作方と其心得

飯島波之助氏序　千葉晩香先生編

四六判美麗全一冊　寫眞版十數葉入　定價金七拾錢　送料金六錢

文明國の交際場裡に立つ人々は勿論是から交際場裡に立たんとする人であつたならば花環や花籠の作り方及び其贈答の心得は常に知つて置かれば、即ち花環を贈るべき場に盛に行はるゝ様になりましたが、我國でも近來花環や花籠乃至花束の贈答が年一年併し惜しい事には其心得を知りませんので、トンダ失敗を招きます事が折々あります。所に花束を贈つて失敗したと謂ふ様な事を見たり聞たりします。ソコデ此弊害を根本的に改めたい考から斯道の專門家飯島商店主の直話を基として本書を編纂したので、記事の正確なるは申迄もなく玄人にも奥様方にも是非御一讀あらん事を御進めいたします。

（十三版）

菊花培養大觀

農學士本間啓太郎先生閲　千葉晩香先生著

四六判美製　全一冊　正價金五十錢　郵稅金六錢

本書は四季の栽培法、種子の採り方、挿木接木、苗の移植、肥料の施し方等を順序よく且つ平易を旨とし素人園藝家と雖も本書を繙かば忽ち菊法の大意に通ずるやう丁寧に說述し此の外秋香會に於ける各大家の菊談話を掲げて參考とし附錄には食用菊の調理法をも記載しあれば愛菊家は速に左右に備へられよ。

（新刊）

朝顏栽培秘訣

千葉晩香先生著　大好評

洋裝四六判　全一冊　定價金七十錢送料金六錢

（新刊）

家庭園藝百話

千葉晩香先生著　大好評

洋裝四六判　全一冊　定價金三十錢送料金四錢

（新刊）

園藝獨案内

千葉晩香先生著　大好評　素人

洋裝四六判　全一冊　定價金三十錢送料金四錢

發行所　東京市京橋區南鍛冶町五番地　三和出版部　振替東京三三五〇八番　電話京橋三〇六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

銀座で大評判のコダカラ

■コダカラ——は銀座二丁目煉瓦通西側の角の店です。
■コダカラ——は東京で唯一軒の兒童敎養百貨店です。
■コダカラ——は兒童の生活に要る萬物を供給します。
■コダカラ——は營利本位でありませんから廉賣です。
■コダカラ——は兒童敎養研究所附屬事業の一つです。

コダカラ商品目錄を
載せたる「コダカラ」
第一號には兒童敎養
研究所の趣意を掲載
すれ御申込次第進呈

銀座二丁目一番地
兒童敎養百貨店 コダカラ
電話京橋一〇四一
振替東京 三四三九三

コダカラ
謹製 立太子式記念

金の鈴を目あてにいらつしやい〳〵!!!

劍
鏡
と
璽

(紙切) (甲 金一圓
乙 金五十錢

(文鎭) (甲 純銀製金十圓
乙 銀鍍金金一圓八十錢
丙 銅製金一圓五十錢

牛乳
バタ
ヨーグルド
新鮮と良質と
信用のある
廉賣とで

小石川區氷川下町四十四番地
興眞舍
電話番町二三九一

をどなたもお
いまして續々
程願ひ上ます
覺え下さ
御注文の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人的界世の代現

史女チ　パ、ーリデア(三)　婦ルーナルベ、ラ(二)　史女イウ、ンレエ(一)　段　一
史女ーリテ、ンレエ(二)　人民トスーカンパ(一)　段　二
史女セーエテ、ン人モーリゴレア(三)史女スムダア、ンーエジ(二)史女ーリステンモ(一)　段　三

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

立太子式を
壽ぎ奉る

我が日本は誠に惠まれたる國であります。畏くも上に戴く我が皇室は、世にも稀なる御繁榮にて、尊き其の御家族を拜して何れも御美はしさに打たれぬ者はございません。平和なる此の秋、皇太子殿下には、愈切の御太刀傳へて、皇儲の位に即かせ給ひ、國民の最も誇りとする皇統連綿たる、我が國家の礎を更らに固からしめ給ふのであります。國民たる者、いかでかこの喜びを謳はで居られませうか。

君が代は千代に
八千代にさゞれ石の
巖となりて
苔のむすまで

本誌の一周年
健やかな發達を
見る今日の喜び

御大典の御盛儀を記念して創刊したる本誌は、誠に健かな發達を遂げて、立太子式のけふ、一周年の記念號を出す運びとなり、茲に公私の喜びを協せて、この號の編輯を終りました。時勢は我が婦人界を、刻々に扇つて、朝のものは夕べに聞き、一と月の出來事は、成るべく小刻みに評論しつゝ進み行くべき時代となりましたにも拘らず、この要求のなほ外部の機關と相添はぬ初期の今日は、週刊は月刊よりも遙かに不便多き立場に立つて居ります。從つて本誌の首途も決して平坦ではありませんでした。編輯も、執筆も、計畫も、事務も、發送も、或る時は一手に集まつて、僅か七日の週日を、息つく間もなく過した事は、幾度あるかも分りません。しかも不思議な力は常に窮地を啓いて、一步一步と光明に向はせ、既に築かれたる基礎の上に立つて一周年を回顧する時に、意外に多數の同情者を得て、今日の發展を見るに至つたのは、苦しかつた記憶は、溢るゝ感謝の念に消されて餘りあるのであります。

□凡ては感謝に拭はる

□幾度か出遇ひし誘惑

私は此の間に心の中に幾度か誘惑に遇ひました。「もつと世俗的にしたらば、成効の道は早からうものを」と。然し私の欲する處は、成効ではありません、私には婦人の幸福と進歩とを離れて、一時も筆を執る事も出來なければ、經營の苦しみを嘗める事も出來ません。世の多くの事業家から見て、迂遠と笑はるゝ點も、私にとつて生命であるので決してそれを捨てる事が出來ませんでした。今後も亦之れを捨てないでせうと存じます。外からは頑固な世渡り知らずと見ゆる本誌の精神は、幸に意外に多數の同情者を得て、今立つて一周年を回顧する時に、苦しかつた記憶は、溢るゝ感謝の念に消されて餘りあるのであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□我が朝夕の祈願

私は常に我が物の如く思つて種々の方法を以て、本誌の發展を計り、或は内容の充實に資せられた諸先輩、友人の好意に縋つた事は尠くはございませんでした。然し第一に心掛けたのは、本誌が婦人界の警鐘ともなり、伴侶ともなつて、其の幸福と進歩とを齎らす使命の上に、天よりの導きの降らんことでありました。私共の淺き智慧と、足らぬ徳とは、往々にして、利己、私情に偏し或は無智にして執るべき道を誤まらぬとも限りませぬ。小さき自分の誤りから、正しからぬ思想を以て、誌上を汚すことを恐れて居る私は、絶えず、この祈願なしに歩むことは出來ませんでした。不幸にしてこの祈願と相容れなければ、たとへ親友たりとも離るゝに躊躇せず、心血を注ぐ事業をも、寧ろ神の取り給ふことを欲したのでありました。

□お禮と共にお願ひを

志のみ高くして、實際如何なる筆の働らきを遂げたかを思ふと、誠にお耻かしい次第であります。然し本誌の書く所、云ふ所、單なる筆のすさびのみでないとお認め下さればこそ、多くの未熟を許して、諸兄姉の尠き智慧と、足らざる援助を得て居るのだと自信致して居ります。同じ執筆、編輯の苦心をするならば、一人でも多く讀んで頂き度いと思ふ。

時事週評

二

□東宮に拜謁の五女史　渥美、坂田の兩女史を初め、曾て東宮の御幼少時代に仕したる五人の侍女等は、立太子式に際し拜謁仰せ付けらるゝとうでありました。

□世界的現代の名女　本誌に掲載の世界的の現代婦人中に、日本の婦人が入つた節に、詩人としての與謝野晶子女史は文藝に其の人の皆無なる現代に於ては、異彩を放てるものであらうとの事でありましたが、他の諸名家の説によれば、「あの程度のものなら世界には乏しくない」との事で沙汰止みになりました。只美術界に松岡、荻園兩女史等の胸中は、察しても涙を拜する五女史等の胸中は、察しても涙ぐまるゝ事でございます。

□リデル嬢に御下賜　身は英國人にてありながら、血族もなき嬢ふ福恵者の間に、十餘年一日の如く擲牲的働らきを擔けられて居る熊本回春病院の設立者リデル嬢の事を、長くも我が皇后陛下の聞し召す所となり、此の程同院の經常費中に金六千圓の御下賜を忝うするに付、謹んで拜受しました。同嬢は只精神を以て起ち、他の事業家の如く、權門を叩くを好まれませんので、我が國の如き處では、寄附金の募集に非常に困難を覺えて居られましたが、我が國仁恕なる皇后の宮の御下賜により、今後必ずや一般の公共心を誘發して、隠れたるこの尊き事業に意を注ぐ者の多くなるであらうと、誠に忝なく覺えます。

□本紙の表紙畫　この前と同じく表紙畫は近藤浩伯の苦心になつたもので女の氣高さを現はされたものださうであります。なほ現代の世界的婦人中、寫眞について高野三三氏を始はした事の多いのを記して、お禮の言葉に代へます。（編者）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

現代の世界的婦人

日本婦人は果して其の數に入れりや

思想界に

唯一の婦人

金子筑水

口寂しい女流の思想界

最近の歐洲の婦人思想界の趨勢を見ますと、前世紀の初め頃とか中頃とかのやうな時代とはことなり、卓越した世界的な婦人と言ふものは甚だ少ないやうであります。前時代にあつては佛蘭西にジョージサンド女史とか、英吉利のエリオット女史だとかプロンテ女史だとか言ふやうな婦人があつて、その當時兎も角も一流の地歩を占め、文壇及び思想界に多少の影響は及ぼして居りました。しかるに最近代の婦人運動は既に動けり

口機運は既に動けり

最近婦人の働いてゐる主な方面を擧げますと、つにより第一に目につくのが婦人運動でありまする。而してその實際的方面の活動――社會上政治上及び婦人教育上の如き實際運動に於ては顧る見るに足る徹底的な婦人がありまますが、哲學方面及び文藝思想方面に於ては、世界的に卓越したと言ふほどのものは未だ出來ない。例へばドイツ邊にもニイチエの影響を受けたらしい婦人たちも無いではないが、或る程度まで哲學的の深さを持ち、婦人の思想家として現在多少ながらも世界的にその影響を及ぼしてゐるのは、スエーデンのエレンカイ（普通エレンケイといふ）一人のやうに思はれます。今の所エレンカイ女史に並ぶほどの人は一人も顯はれてゐないやうであります。

口カイ女史の思想

では世界に卓越した唯一人の婦人エレンカイと言ふのは如何な人かと言ふに、獨身の、もはや六十路を越えた人で、その思想は大體に於てはニイチエの影響をうけてゐるやうでありまする。そして彼女は常に男女共に同等の權利と自由とを持つてゐます。從つてその社會的地位も他の國々の婦人に比べると遙かに高くて、婦人運動もなか〳〵盛んであります。その上、その國民性が一般に瞑想的である所へイプセンだとか、ビョルンソンだとかストリンドベルヒだとか言ふやうな偉大な人物が出てつよし強い刺戟を與へてゐるから、その國からエレンカイ女史の如き優れた婦人の出たのも不思議なことではありませんでせう。スエーデンと略國民性の似てゐる獨逸の方面にはまたエレンカイ女史に並ぶほどの人は一人も顯はれてゐないやうであります。

口カイ女史を出した國

スエーデンと言ふ國はずつと以前から婦人に種々な特權の許されてある國で、選擧權を得てゐるとか、大學へ入學することが出來るとか言ふやうな政治的方面や教育的方面は、略男子と

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と努め、單に形の上で社會的面にまた社交的方面に有形的地歩を占めて行かうとした許でなく、人生觀上から、女子の地位如何、女子の本分如何と言ふ問題に及んで居ります。そして從來男子側から提供されてた夫れ等の婦人覺醒運動の諸題が女性の手に移り、女性側から烽火が揚つて深みのある、さのある聲を聞き得るに至つのは極めて最近のことでありすから、今日の女性の思想がとへに女子の地位や本分などその總ての注意が向けられてるのは當然なことでせう。彼以外の女流批評家達も今のところ之れ以外にはその注意が出ないやうであります。

總じて婦人の思想界は機運動いて居りますが今後如何變てくるか、また如何な人物がてくるか全く解りません。何は獨逸及び露西亞邊りからも優れた婦人が出るだらうと思はます。

女流文學者もボツ〳〵見受けられます、例へば獨逸でいふと婦人運動問題を中心としたエッシエンバハ夫人や宗教的なエシリ、マクヤ、其の外小說家のロイター夫人なども有りますが、いづれもまだ世界的といふやうな人たちではありません。

社會運動に

顯著な二女史

麻生正藏

ロバンカースト夫人

英國婦人界近年のめざましい運動としては、何人も參政權運動を擧げるでありませう。其の溫和派即ちサフレジストの代表者としてはフオセット夫人があるが。英國の如き保守的の國にては、到底普通の手段にて、權利を獲得する事は、難しとなして、非常な手段に訴へるサフアレゼットと呼ぶ過激派若しくは武力派が出づるやうになりました。この派の代表者としてはパンカースト夫人を擧げねばなりません。夫人は今や可成りの老年に達して居らるゝが、二十萬以上の婦人の同志を率ゐ、年々の會費二十萬圓を費して、政治上の大運動を試み、納稅の義務、其の他國民としての資格を備へながら、國會に於ける婦人の發を拒むは、不當の事なりとして、女子の參政權を要求して止まぬのであります。而して其の保守の人々を醒す爲めに、殊更らに示威運動をし、議會開會中の國會堂に歩み込み、窓を破壞し、巡査に唾きし、一朝捕縛せらるれば、斷食をして當局者を手擦らする等、粗暴極まる事をして居るのであります。其の行爲は決して贊同する事が出來ないが、其の志や大に汲むべきものがあると思はれます。

ロジエーンアダムス女史

現今の婦人の社會事業家としては、米のジエーン、アダムスを見逃がす事は出來ますまい。有名な大學殖民館は實にこの小さな借屋に蔭したものであります。ハル、ハウスが社交上の群れに非常な勢力を有して如何なる同盟罷行も、女史の仲裁によれば立所に平和になるといふのであります。私が千九百四年、市俄古市に滯在中、同市第一の罐詰製造所で同盟罷行が起り、如何なる人もよくこれを宥める事が出來なかつたが、女史の慈眼が一と度此處に注がれた時、すら〳〵と解決がついた事を見聞しました。

女史はニユー、イングランドの善良なる家に生ひ立ち、ロツクホールド女子大學に學び、後倫敦に於て勞働者の群れに行はるゝ社會事業を觀察しました。歸國後同窓の一友人と市俄古の貧民窟に小さな一軒の借家をしました。そして追々近所の者とも親しくなつて來た時、憐れな人達の爲めに、敎育を始めました。今日ハル、ハウスとして知られて居るかの有名な大學殖民館は實にこの小さな借屋に蔭したものであります。ハル、ハウスが社交上、

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

教育上、娯樂上の中心となつて此の社會に及ぼして居る感化は、實際驚くべきものがあります。

女史は勞働者のために、便宜な法律を作る事に盡力せられ、其の他酒、煙草の禁止令、廓清、婦人參政權等の事業にも盡瘁せられて居り、「民主黨と社會倫理」「青年論」等の著書があります。今や五十五歳に及び、學識經驗を兼ね備へた人格として、尊信されて居ります。

教育界の新人

在日本　ミス、クライン

㊀モンテソリー女史

現今の教育界に新機軸を出したる伊太利のダクター、マアサ、モンテソリー女史は、單に女流教育者の代表者として擧ぐるに足る計りでなく、幼稚園教育界に於ては、フレーベル以來の名流であります。女史は女流を以て醫學を研究したる最初の一人で、殊に人體の缺陷と云ふことに興味を感じて居られました。而して愚鈍なる兒童に就ての個人的實驗から、女史は終に彼れ等と雖も、また以前考へられたよりは、大に敎養し、啓發せしめ得るといふことを見出したのであります。斯くて女史は先づ普通兒童に就て、其の實驗を始め、驚くべき結果を擧げ得たのであります。かゝる實驗から所謂モンテソリー敎育法なるものを生み出したのであります。

㊁自由の渴愛者

女史は常に自由の渴愛者であります。個人性の壓殺といふことに極力反對し、普通小學校兒童の種々なる規則に束縛せられて居ることを悲しみ、更らに個人を壓迫する政府に反對せられたのであります。私は嘗て女史が其の本國伊太利から海外電報を受取られた時に、國らずも女史の許に在つたのでありますが、電文に「此の度十八名の者が出征を拒めり」とあるのを女史は見て云はるゝには「私は我が本國に單に頭腦計りでなく、眞の勇者のある事を非常に喜びます」と申された事を覺えて居ります。

㊂ヘレンケラーの恩人

彼の米國の盲啞にして、大學者となつたので名高いヘレン、ケラーは、同じく女史の感覺敎育によつて訓練せられたのであります、實にヘレン、ケラーこそはかゝる種類の敎育法が好結果を得るものであるといふことを示す奇蹟の標本であります。若し感覺の訓練のみが著者たりし博識たるヘレン、ケラーを作るに十分であつたとすれば、いかでか同一の方法を以て、完全なる感覺を有するものゝ敎育が出來ないことがありませうか。女史は今や年齡五十に達して、なほ盛鑠として居らるゝ事は、敎育界の爲めに賀すべき事であると申さねばなりませぬ。

* * * *

歌劇界の奇才

東京音樂學校敎授　田村寬貞

㊀アデリーナパツチ女史

現代の女流音樂家の代表的人物は主にピアノか聲樂家であつて、其の他のものには殊と皆無の狀態であります。過去には全然無い事もありませんでしたが、創作即ち作曲の方面に至つては殆どありませんでした。それで私は、自分が最も趣味を持つた聲樂家としての代表的の一人を擧げてお話したいと思ひます。此の人は現今の樂壇に活躍して居る人ではありませんが、全世界十九世紀の後半に於て、全世界に名聲を擧げ、樂界の女王と謳はれた、アデリーナ、パッチ其の人であります。

㊁不思議な因緣

女史はスペインに生れ後英國の男爵に嫁て英國人となりました。別段の學校敎育をも受けませんでしたが、天稟の樂才は漸

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

く表はれ、十六才の時初めて紐育の樂壇に登つて以來四十年間六十近い老年に至る迄全世界の歌劇界を風靡して居りました。女史の音聲の豐かな事は殆ど奇蹟だと云はれ、死後の咽喉は解剖する爲めに、米國人から五十萬圓で買はれて居ります位わで世界始つて以來の記錄を作つたのであります。

口驚くべき收入

斯くの如く女史は聲樂家として現代第一流であるばかりでなく、收入の點からも、不世界一であります。女史の會計で會計をして居る人の報告を聞きますと、樂界に出てからの初の十七年間に入金した高は六百廿五萬圓の多きに達し、一ケ月の最高の收入は四十五萬圓、米國大統領の年俸の四倍よりも五萬圓多かつたと申します。今日でもスキートホーム一曲を唄ふと五百圓であると云はれて居りますから、人の得べき報酬としての最大のものを得て居るのであります。

口藝術的の特色

女史の聲は人を魅する力を以つて居ります。一體藝術的音聲の特徴は自然の聲に一種の丸味を持たせるのであつて、メルバ、フワラー等は其の意味に於て極地にあるのでありますが、女史のはそれより一歩拔け出して普通の會話の如な音色に反つて居ります。殊に藝術的の特色とも見らるべきものは、歌の節を時々切る事であります。眞に迫つてポツト聲を切り、絶えられない情をもつて次の節を唄ふと云ふのが他の人の出來ない處であります。又一つには同じ節を或る程度迄變へるのであります。これが爲めに非常に人を引きつける事が出來るやうです。尙ほ細かい特色を言へば聲を鼻にかけ、節をわざと外したり、する事もあります。昨年であつたか我が三浦環女史が、パッテイ夫人と同じ樂團に立つたと云ふ事であるが、女史は非常に光榮と思つた事でしたらう。

　嘗て女史の聲の永續と云ふ事に就て米國の一記者の書いて居るものを見ました處、女史は一年中如何な嚴寒でも夜寢室の窓を閉ぢて眠つた事はない、出來る丈け自然の空氣にならして居る、又埃の立つ處へは必らず出掛ける事はなく、咽喉を大切にする事は驚くばかりであると書かれてありました。

口王者の如き生活

女史は今六十五歳を越えて英國の男爵夫人としてウエールスに宮城の如き邸宅を構へ、馬車にも大きいピアノを備へて置くと云ふ生活を營んで居りますが最早寄る年で先年私の友人が倫敦に於て聞いた時、モツアルトの作ボイケ、サ、ペーテの初めの處で誤つて少し調子をはづして唄つたさうであります。女史の得意として居る曲は六つありますが、其の中私の最も好んで居るものは、プールリ、チエステー（ロッテイの作曲）民謠のスキートホームであります。何れも段々に磨り減らされて、一代の大聲樂家の美しい音聲も世界から一日〳〵に磨滅して行くのは實に遺憾に堪へませぬ。

人に乏しき
女流美術界

有島生馬

口工藝的に赴かす

女は美しいものを好む性情があると言ふ所から、普通多くの場合、美術と女の職業とは關係の深いものに思はれて居ります巴里邊りでも美術の方面に志す婦人は年々その數が增加してくる傾向がありますが、大體から言ふと純粹の美術には女は殆ど成功してゐないと言つても宜いやうです。で巴里の國立の諸學校などに於ては、女には主として工藝的のもの、即ち各種の工藝美術品の製作を敎授しておますが、その成績は純美術的の技術に比べて割合に宜いやうに思

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

はれます。美術女學校以外に男女の差別なく、その希望に任せて純粋の美術を教授し、社會的の生存競爭場裡に立たせやうと自由に研究させてゐる私塾も澤山ありますが、優れた人は餘り出てゐないやうです。

㊀松園蕉園の方が豪い

ロダンつて印象派時代のことさな考へますと、その頃にはバルツ・モリソオだかマリイ・カセツトだかと言ふ區れた女がありました。そして之れ等の婦人は何れもかの有名だつたルナラン夫人やロザボンノールや、マリイ・バンカイエフ達と四敵するだけの力と才能とを持つた婦人です。今生きてゐる人で美術界に有名な婦人にデユフオオと言ふ人がありま す。巴里のソルボンス大學の壁畫などを書いて兎も角も名を擧げて居ります。この外澤山に擧つてゐる婦人は可成りありますが、大家といふべき人となると殆どないやうに思はれます、日本の方が松園だとか蕉園だとか素い女の畫家が澤山ありますれ。また夫婦で藝術に沒頭してゐる人も少なくはありませんが、大抵女は眞人の畫風を眞似たものが多くて取り立てゝ云ふべきほどの事はないやうです。エウゲエヌ・カリエル氏の未亡人の畫などがいゝ例のやうです。

㊁松園蕉園の方が豪い

彫刻の方面でも殆ど同樣な有樣です。澤山ありますが、傑出してゐる人は餘りありません。佛國西一流の畫家アルベル・ベナール氏の夫人も相應な彫刻家です、然しさう大したものは作らないやうで有ります。總じて今のところ婦人は美術の方面では世界的に卓越した人が一人もないと言つても宜いでせう。素いのは日本だけです。

㊂何故女流には人無きか

斯く婦人には何故美術界に優れた人が少ないのかと言ふに、之れは一般に婦人には獨創力が缺乏してゐるからであります。而して美術に於ては獨創力が諸般の根氣と勤勉があれば大半は成就しますが、美術にはその上に獨創力と天賦とが必要です。伊太利の女詩人アダ・ネグリは「母心」の如き女でなければ感ずることを簡易に書いたり、私の知つてゐるのは僅かに英吉利を中心とした極めて狹い範圍に止ります。英吉利には下レデー・グレゴリー、クリッホード及びジエニングスの三人の婦人劇作者があります。この三人のうちレデー・グレゴリーは屢々日本に紹介されましたから、私の知つてゐるのは僅かに英吉利を中心とした極めて狹い範圍に止ります。英吉利には下レデー・グレゴリー、ク

四名女優と一人の劇作者

坪内士行

㊀レデー、グレゴリー

歐米の劇壇に於ける婦人と言つても、私の知つてゐるのは僅かに英吉利を中心とした極めて狹い範圍に止ります。英吉利には下レデー・グレゴリー、ク

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

した輕い軟か味のあるものであります。

□右に次ぐ二三の人

レデー●グレゴリーにつぐ人はクリフホードでありませう。その作は餘り日本に知られてゐないやうですが、社會の暗黑面を描した一幕物には可成り評判のものがあります。長篇物にも筆を染めてゐるやうでありますけれど、その多くは仕組みは宜いのに、事實に誇張した點があつたり、あり得べからざる問答が間々挾まれたりしてゐるので短篇物程に名が揚りません。そして一幕物の作者として最も評判なのはジニングスでありますクリフホードの短篇物は主として活劇めいたものであるのに反し、ジニングスは一幕物の中に一般の人情を書くと言ふので評判が宜いのであります。主に女を主人公とした女天下の家庭や貧民窟の貧乏長屋のお神さんを主人公としたもので、大劇場などで一幕物に劇した場合によく用ゐられます。その他米國にピーポデーと言ふ婦人がありますボストンの大學を卒業し、四五年前「パイパー」と言ふ四幕物が懸賞に當つたので一時に名聲の揚つた人であります。その筆は皮肉な所のない、韻文でかき下ろした詩のやうな芝居で、通俗作者の多い米國にあつて珍らしく「ロマンチック」な優しいものを書くので有名であります。現今歐米を通じて優れた婦人の劇作者といへば略以上の人達であらうと思ひます。

□四名女優

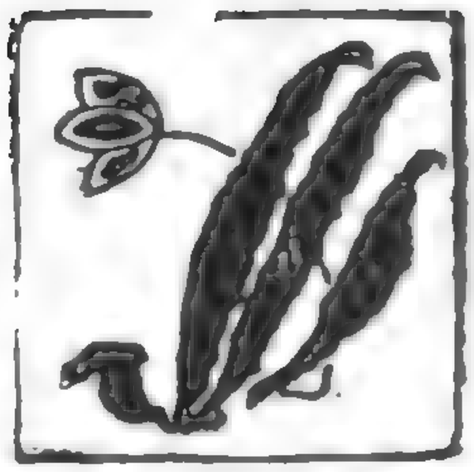
女優には世界的の人が可成りあります。その內でも比較的價値がありながら日本に紹介されてゐないのは亞米利加のフイスク夫人であります。その人となりは非常に地味で、且つ頗る銳いところがあります。好んで佛蘭西のサラベルナール夫人と英吉利のエリンテリーとの三人を世界の三名女優と普通呼んで居りますが、私は亞米利加のフイスク夫人を加へて四名女優と呼びたいと思ひます。

以上の四人の女優を比較して見るとエレンテリーが愛嬌で魅するならサラベルナールは藝の力で魅し去り、デューゼは藝の智力で魅し去つて居ります。この他にも名女優はありますけれど、此の四人につぐ世界的の名女優は今の所まだ見當りません。之れと相應する藝風なのは伊太利のデューゼでせう。この女優も既に六十位ゐの婆さんで、フイスク夫人に劣らず腕と氣慨とに富んで居り、常に、時勢に從つて流れゆく現今の劇壇をのろひ、世界の劇壇を攻撃して、「若し世界の芝居を向上せしめやうと思ふならば、先づすべての劇場を叩きつぶせ」と叫んで居ります。このデューゼと佛蘭西のサラベルナール夫人と英吉利のエリンテリーとの三人を世界の三名女優と普通呼んで居りますが、私は亞米利加のフイスク夫人を加へて四名女優と呼びたいと思ひます。

□女優の名を成す所以

斯く作家としての女はその深さも、廣さも、男子に比して小さく淺いのでありますが、舞臺の上では往々之れと反して男子に反し、舞臺の上に立つて眞人間を向けると心が自ら廣く大きく派手やかになるからだらうと思ひます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



國家の繁榮を計る道

理學博士　山内繁雄

一　漸く遺傳に醒む

凡そ人間として、我れより優つた子孫を世に遺すといふ程、望ましき事はあるまいと思ふ。よき人間を作ること、即ち人種改良といふ事は、我が國に於ても、廿五六年前から、論議されて、日本人種を改良するには、一時西洋心酔の時代の影響を受け、斗、フランシス、ガルトン氏が、千九百四年始めて倫敦に於て、其の定義、範圍、方法等の發表があつて、雜婚優種説は根本から覆へさるゝに至つた。而して從來よき人間を作るには、敎育訓練を與へて、よき境遇を與へるといふことが最も重要な事とせられて居つたが、氏は境遇丈けではいかぬ、種子を撰ふのが寧ろ大切の點とされた。即ち遺傳といふ事が重んぜらるゝに至つた。

二　生物の實驗から

優秀上の實驗は、凡て生物によつて爲されたものであるに拘らず、之れを以て一足飛びに直ちに人間に應用しやうといふのは、頗る不謹愼な處置ではないかと云ふかも知れぬが、人間にある事で、生物に無い事はあつても、生物に有る事で、人間に無い事はなく、且つ人間を生物から離して考へる事も不條理であつて、先づ生物の實驗は人間に當て嵌るものとの前提を置くのである。

三　遺傳か境遇か

遺傳は極めて複雜な階段を經て居るもので、單に親に似ると云つても、相當の長い歳月を要する恐れがある。元來卵子から發する。例へば人間が四十歳以上になり、初めて人間の價値を出す頃設けた子供が、親に似て居るか否かを考へるには、やはりその子供が四十以上に達して始めて比較し得るので、發育の長い期間を要する。發育には境遇を經て居るから、境遇を見なければ遺傳は考へられないとも云ひ得るのである。

四　胎内の完全な境遇

子供が母の胎内に宿つた場合に、母體が病的な狀態であれば胎内の子は最初程多く影響を蒙るので、其の爲めに早產し、もしくは全く形を成さずに終うことがある。單細胞から分裂を始めるに當つて、即ち懷姙した母から離して考へる事も不條理であつて、先づ生物の實驗は人間に當て嵌るものとの前提を置くのである。

五　神經衰弱になる所以

遺傳には進化が果してあり得るかといふに、其の單位は祖先以來變らぬのであるが、組合せが異るので、種々の性質が現はれて來る。低腦の者にして社會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に迷惑視されて居る人々は、野蛮の極の進化せね形に存在して居るのである。社會には常に優秀の者と低能の者と、其の兩者の間の究りなき階級程度の者とが居る。如何に世が文明に赴かうとも、低能者が全く無くなることは無い。而して社會の狀態は戰爭其の他不慮の事變に遇ふて苦心の美術や文明の設備が、一時に消滅する事はあるが、大體に於ては、肩に肩を繼ぐやうに一歩宛進むのである。然るに人間の遺傳の素質は、少しも變らず、其の組合せが新らしき刺戟に反應する能力を缺くやうに出來て居る時には、漫々として進み行く周圍の狀態に適應する事が出來ないので、遂に神經衰弱を起し、世の落伍者となるのである

㊀優種を撰ぶには

品種を優良ならしむるに、最も有効なる淘汰といふ事は、生物に爲し得るが、人間には望まれぬ事である。然し成るべく優種を撰ぶといふ事は、或る程度迄爲し能ふ事である。社會には常に優秀の者と低能の者と、其の兩者の間の究りなき階級程度の者とが居る。如何に世が文明に赴かうとも、低能者が全く無くなることは無い。而して社會の狀態は戰爭其の他不慮の事變に遇ふて苦心の美術や文明の設備が、一時に消滅する事はあるが、大體に於ては、肩に肩を繼ぐやうに一歩宛進むのである。然るに人間の遺傳の素質は、少しも變らず、其の組合せが新らしき刺戟に反應する能力を缺くやうに出來て居る時には、漫々として進み行く周圍の狀態に適應する事が出來ないので、遂に神經衰弱を起し、世の落伍者となるのである

㊁陶汰と融合と

ガルトン氏は、人間には人間以上のものがあつて、生物を制御し、支配する如く、人間を制御し、支配する事が無かつたといふ事に氣が付いた。世界の歷史上文華燦爛たる時代と云へば何人も希臘、羅馬時代に指を屈するであらうが、此の時代には優勢な者が、常に取つて代るので、淘汰と融合とがよく行はれ、生物の方から最もよきものが出來て羅馬の文明を生んだのである。生物の方から云へば、健全なるものは、野生を帶びて居るので、其の野生を失つた時即ち社會が奢侈安逸を貪り、男女共刺戟ある境遇を避けた場合には、生物としては不健全となり、同時に文明は衰運に赴くので、淘汰と融合とがよく行はれ、生物の方から最もよきものが出來て羅馬の文明を生んだのである。生物の方から云へば、健全なるものは、野生を帶びて居るので、其の野生を失つた時即ち社會が奢侈安逸を貪り、男女共刺戟ある境遇を避けた場合には、生物としては不健全となり、同時に文明は衰運に赴くのである。

㊂品よき陶汰

人間社會は扶助なき者、低能者、犯罪者等をも、勿論淘汰する事は出來ない。死刑によつて極惡人を拔き去る事があるが、それは極めて一部分である。これ等の弱者や病的の者は、民族の間に交るに任せ、制御する處がなければ、將來の社會は恐るべきものがある。殘酷のやうではあるが、民族の平均を下ぐる者とは、成るべく一緒に居らぬやうにし、優良なるものが好んで結婚し、社會狀態を上げてよき境遇を與へる等に注意したならば、人種を優良ならしむる上には、優種上から見れば一個の精虫と一個の卵子との結合するのであるが或る學者は精虫は極めて簡單な働らきをする丈けである、即ち呼吸を初めさせる丈けであつて後とは凡て卵子の働らきによるのであると申して居る。即ち人體は核と原形質から成り立つて居るが其原形質は母から受けるのである。前にも申した如く母の胎内に於て完全な刺戟を受けると之れに反應を遂げなければ、滿足に誕生する事が出來ないのである。既に生るゝ迄に、母に負ふ事が頗る多いのである。哺乳期に於ては勿論、發育上には父よりも母に負ふ處多く、それ丈け多く子供は母の感化を蒙るのであ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る。從つて優種上、婦人の與かる力は極めて大きく、結婚に際しても、輕卒に母たる人を撰ぶ事は、人類に對して濟まぬ事である。昔から我が結婚に於ても仲酌人は成べく双方の幸福を計るやうに、善い新郎と新婦とを娶せんとして骨を折り、成るべく善い家系、善い人物、善い健康をと望んで居るが、兎角それが實際は「仲媒者口」などゝ云つて甘く行かぬやうである。

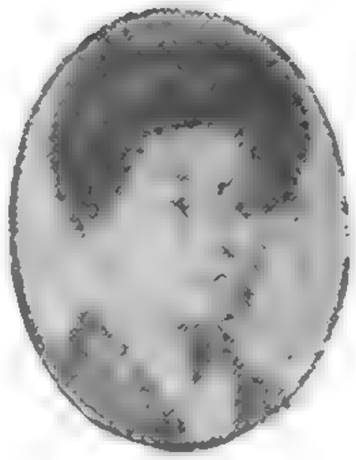
□婦人の榮譽

今日世界の半數以上は、一夫一婦が事實に行はれて居らぬといふ事である。この性慾の濫用問題が重大であつて、天下の政權を握らうよりも、幽玄な知識は優種上憂ふべき事で、遂には子供を生み得ない不健全な狀態に陷るのである。人間は本來に逆行しない以上は、子供のない筈はないので、子なき人は單に淋しさを覺ゆる計りでなく、恥辱を感するやうにありたいと思はれる。殊に婦人としては生殖をと望んで居るが、兎角それが實際は「仲媒者口」などゝ云つて甘く行かぬやうである。

□婦人の榮譽

今日世界の半數以上は、一夫一婦が事實に行はれて居らぬといふ事である。この性慾の濫用問題が重大であつて、天下の政權を握らうよりも、幽玄な知識は優種上憂ふべき事で、遂には子供を生み得ない不健全な狀態に陷るのである。人間は本來に逆行しない以上は、子供のない筈はないので、子なき人は單に淋しさを覺ゆる計りでなく、恥辱を感するやうにありたいと思はれる。殊に婦人としては生殖をしても卑しきものに非らずして、健全な子供を生み得るに勝る名譽はないと思はれる。社會はいつの世も大將

（一人一評）



後藤和子

冬湖生

▽我輩でも五日や六日はじつと瞑想に耽ることが出來る。決して、困難ぢやないヨ。

この本は家内が能く知つてなる——、さに男爵後藤新平氏の語る處である。

▽あの活動家にして、不斷に自動車を驅つて東奔又四走してをる後藤男のことであるからして、誰の推測にも『この人にじつと思索に耽る性格があるか』と疑問が起るしが併し此の疑問を男爵自ら打消して『……家内が能く知つてなる』と云ふ。

▽かう云ふ後藤男を妻ノコヤーさけなすのは、少くとも一點であつて共に、吾等の同意し能はぬ處である。が、この眞人に十二分の信任を受けた和子は——、後藤男が內務大臣の榮職を拜した時に、刺を通じて祝意を表し且つ面晤を求めた新聞記者に『女だてらに……』と讒抑して、遂に逢ふことをしなかつたのである。

△その態度が床しい。その心根が嬉しく考へられる。あの活動的の男爵の令夫人としては餘りに社交的に名前の聞えてゐない和子の人物は、世間的に傳へられてゐない。が、こゝに和子の床しい人格の輝き、更に眞人に絶對的の信任を受ける所以であらう。

▽數奇の運命の波瀾段がを昇り降つて現在の名譽を贏えた後藤男の半生は、確かに立志的の典型である。が、この眞人に仕へ逆境に處して絶望することなく、得意に坐して、讒抑の徒を圖守する和子も亦賢婦人の好模範と推賞せらるべきものであらう。

▽かく考へて後藤男に及ぶ時は、不斷は活動的なる此の人の一面には、あの和子の献身的努力の閃光がいろ〳〵の形して顯いてなるやうに思はれるのである。

▽かう云ふ後藤男を妻ノコヤーさけなすのは、少くとも一點であつて共に、吾等の同意し能はぬ處である。が、この眞人に十二分の信任を受けた和子は——、後藤男が內務大臣の榮職を拜した時に、刺を通じて祝意を表し且つ面晤を求めた新聞記者に『女だてらに……』と讒抑して、遂に逢ふことをしなかつたのである。

△その態度が床しい。その心根が嬉しく考へられる。あの活動的の男爵の令夫人としては餘りに社交的に名前の聞えてゐない和子の人物は、世間的に傳へられてゐない。が、こゝに和子の床しい人格の輝き、更に眞人に絶對的の信任を受ける所以であらう。

▽數奇の運命の波瀾段がを昇り降つて現在の名譽を贏えた後藤男の半生は、確かに立志的の典型である。が、この眞人に仕へ逆境に處して絶望することなく、得意に坐して、讒抑の徒を圖守する和子も亦賢婦人の好模範と推賞せらるべきものであらう。

▽かく考へて後藤男に及ぶ時は、不斷は活動的なる此の人の一面には、あの和子の献身的努力の閃光がいろ〳〵の形して顯いてなるやうに思はれるのである。

（博士講演の「優種上の婦人問題」の大要）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

復活の家

夫妻罪より出でて罪の救ひ入りし人

口罪人の友好地氏

「何れにしても私は焼き直しの重き鎖につながれてゐる幾萬かの哀れな人々の眠つた魂を呼び覚さうと努めてゐる好地由太郎氏その人でございます。その生涯を知る人は、さながら昔の聖者の奇蹟の再現のやうだと驚嘆しない者はありません。

口數寄な運命の始め

好地氏は茨城の人、慶應元年の五月、風清き鄙の里に生れました。まだ幼かりし日に不幸にも家は破産の憂き目に會ひ嚴父は行方不明となり、續いて慈愛深き母君は黄泉の客となられたので、幼き氏は借金の代にとつた子供だ、使へるだけ使つてやれ。』と言ふやうな取扱ひをする男でした。氏の數奇に富む幾十年かの生涯は、實に殘酷な男でした。『ごうせ借金の代にとつた子供だ、使へるだけ使つてやれ。』と言ふやうな取扱ひをする男でした。氏の數奇に富む幾十年かの生涯は、實にこの日から初ります。さらぬだに父戀しく母なつかしき幼き身、ふと風の便りに父が都にあると聞くと夜陰に乘じて密かに氏の加はらぬものはなく、氏の企てざる惡事はない。氏は獄屋内のもてあまし者でした。而してその終身懲役なることが最早氏を失望させ、せめて今一度明るい世界で浮世の歡樂が盡したい、と思ふ一念が凝りて遂ひに破獄の罪まで犯させました。その再び縛れるや終身懲役の上に更らに九年の刑を受けることゝなり、且つ北の國、北海道に送られました。自分の運命を開拓しやうとして希望に滿ちて渡る人さへ罪なくして配所の月を見る感じを覺えた當時の北海道、監獄なりし氏の心にも、自然は、自分の過去を顧る機會を與へました。

口世にも稀なる大罪を犯す

氏は末男であつたので嚴父と再會の日に長姉の養子となられ來るべき幸福の日のためにとて菜 商店に見習ひ奉公に上ることゝなりました。その當 初に多くの奉公人中でも律義に働くことて主人のうけもよかつたのが、フトした事から惡鬼の誘惑をうけ、花柳の巷に遂ひ出してから不義の借金に首も廻らぬ有樣となり、其の家を引き取つたその人は人鬼の如き出奔しました。そして再び他家に雇はれても 情慾の魔 さなりて主婦を姦し過つて、その女を死なしたので自分の罪狀なくらますべく、他に家族のないのを幸ひに放火したのでした。公明正大な天にはごうして此の罪人を許しませう。直ちに捕はれて暗い獄屋につながれました。夫れは氏が二十歳にも足らぬ明治十七年三月のことでございます。獄屋につながれた當時の氏は惡漢の主欲でした。あらゆる罪惡に氏の加はらぬものはなく、氏の企てざる惡事はない。氏は獄屋内のもてあまし者でした。而してその終身懲役なることが最早氏を失望させ、せめて今一度明るい世界で浮世の歡樂が盡したい、と思ふ一念が凝りて遂ひに破獄の罪まで犯させました。その再び縛れるや終身懲役の上に更らに九年の刑を受けることゝなり、且つ北の國、北海道に送られました。自分の運命を開拓しやうとして希望に滿ちて渡る人さへ罪なくして配所の月を見る感じを覺えた當時の北海道、監獄なりし氏の心にも、自然は、自分の過去を顧る機會を與へました。

口一册の聖書に救はる

之れより前、氏はその養母から一册の聖書を送られてゐたので、夫れを幸ひにしと〳〵と音なく雪の降り積む夜など、うす

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

暗き火影の下で静かに夫れを繙くうちに言ひ得ず己が過し日が恐ろしくなり、遂ひに神の途に入る人となりました。

「汝の仇もし渇かば之れに飲ませ、汝の仇もし飢ゑなば之れに食はせよ。」と心から言ひうる心境に迄進み得ました。而して幾多の波乱の重畳した後――入獄の日より二十三年目に仮出獄の恩典をうけ、その翌年なる三十八年四月十五日、焼き直しの身には焼き直しの女をとて、自ら進んで不幸な婦人とその残る生涯を契られたのです。夫れが今の〇〇子夫人でございます。

口同じ運命に嘆きし女

「私のやうに祝福された多幸な身は稀でございませう。不幸のドン底から、一足飛びに幸福の絶頂に昇つたのでございますもの。そして、神の愛と、母の慈しみと、良人の赤心とを身一つに集めて安らかに、感謝しつゝその日毎を過し得ますから。」と夫人にその日常をお尋ねすれば必ず涙ぐましい迄に喜びの色を顔中にたゝへて仰有います。斯くも喜ぶ夫人はその幼き日を北陸道の福井在に送つた方でございます。生れて間もなき頃、慈愛深き母君を失はれたので、乳房恋しきその日より武骨な父君の手に育まれて漸く髪結ふ日に達しられました。水清き里川の辺りに花摘み遊ぶ朝、人形の姉さま抱きかゝへて暮れ行く日を惜しまれる夕、母なき子の寂しき姿を見た父君は幾度短かき袖を絞られた事でせう。彼女にも母あらばと兎角赤くなり勝な髪をかきなでゝ居られました。恰もその時です。程近き村人で都に出てゐた一人の男が、業に苦学をさせてやると数名の娘を伴つて上京しました。その時若き胸を戦かせながらおづ〳〵と都の眞中に歩を運んだ中に夫人も加つてゐられたのであります

口奇蹟のやうな生涯

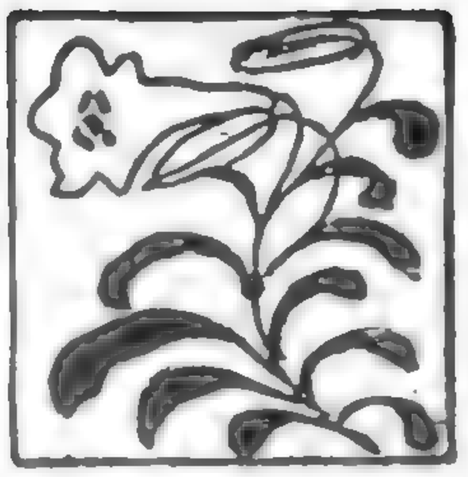
夫人にその日常をお尋ねすれば必ず涙ぐましい迄に喜びの色を顔中にたゝへて仰有います。斯くも喜ぶ夫人はその幼き日を北陸道の福井在に送つた方でございます。生れて間もなき頃、慈愛深き母君を失はれたので、乳房恋しきその日より武骨な父君の手に育まれて漸く髪結ふ日に達しられました。水清き里川の辺りに花摘み遊ぶ朝、人形の姉さま抱きかゝへて暮れ行く日を惜しまれる夕、母なき子の寂しき姿を見た父君は幾度短かき袖を絞られた事でせう。彼女にも母あらばと兎角赤くなり勝な髪をかきなでゝ居られました。恰もその時です。程近き村人で都に出てゐた一人の男が、業に苦学をさせてやると数名の娘を伴つて上京しました。その時若き胸を戦かせながらおづ〳〵と都の眞中に歩を運んだ中に夫人も加つてゐられたのであります

口奇蹟のやうな生涯

都へ着くと男の言葉の偽であつたことが分りました。けれどその折りは一家を温かく安らかにしてゐます。昔つてその結婚の常初、夫人は不幸にも幾度となく吐血され、斯道の名医に肺結核の宣告をうけ、切に入院の勧告をさへ受けられたのでありますが、出獄された許りの氏には入院の費用なく、涙をのんでその由を夫人に告げ、而して、「あなたは神のみ招きに応ずるだけの準備がありますか。」と尋ねられました。夫人が苦しい息の下から、「充分ございます。」と仰有ると、氏は「恵の時吾れを呼べ、吾れ汝を助けん。」と神は誓つてゐられる。私達はこの上は唯神に祈りませう。」と星清き大空を仰ぎながら祈り縋けて暁になると、夫人の病は全く癒えてゐたと申します。それから十年を過ぎた今日、健やかなさへ煩ひ多き今の世では美しいものを、厚き御主人の信仰に導かれて、清き日毎を送つて居被る――と言ふ。實に好地氏の熱誠な信仰は何物をも燃やして、一家の光りとなつてゐます。そしてその祈りは一家を温かく安らかにしてゐます。昔つてその結婚の常初、夫人は不幸にも幾度となく吐血され、斯道の名医に肺結核の宣告をうけ、切に入院の勧告をさへ受けられたのでありますが、出獄された許りの氏には入院の費用なく、涙をのんでその由を夫人に告げ、而して、「あなたは神のみ招きに応ずるだけの準備がありますか。」と尋ねられました。夫人が苦しい息の下から、「充分ございます。」と仰有ると、氏は「恵の時吾れを呼べ、吾れ汝を助けん。」と神は誓つてゐられる。私達はこの上は唯神に祈りませう。」と星清き大空を仰ぎながら祈り縋けて暁になると、夫人の病は全く癒えてゐたと申します。それから十年を過ぎた今日、健やかなさへ煩ひ多き今の世では美しいものを、厚き御主人の信仰に導かれて、清き日毎を送つて居被る――と言ふ。實に好地氏の熱誠な信仰は何物をも燃やして、一家

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



收穫の歌聲

祝一周年

滿洲日々新聞記者　臼井龜雄

□滿洲の一角より

私の親愛なる婦人週報は、本號を以て愈々益々多望なる第二年の第一歩を踏む。その創業に際し、菲才の身を以て同人の末席にあつた私は、今茲に週報の一周年を、遙かに滿洲の一角より望んで、同人諸氏に相次ぐ欣びを禁じ得ませぬ。

□婦人のみの問題に非ず

顧みれば昨秋十月、讀賣新聞を辭して週報同人の席末を穢し雜誌創業の如何に難きかを味ひ週報の前途を一喜一憂した私は、殆くも兩三年を週報の爲めに盡さんとしてゐた。讀賣時代より婦人問題は單に婦人の問題に非ず實に國家、社會、人類の問題であると信じてゐた私が、幾分なりとも婦人界の爲め働からうとする意志は、週報に入つて後一入其強さを增したのでした。

□最も困難なる事業

けれども運命は、私を此の滿洲へ麾き、數年の宿願を達せらるゝの好機會を逸するに忍びず牛歳の親しみを加へた週報に別れてから亦茲に半歳は過ぎた。一年に三度境遇を變へた私は、過去一歳を長しとも短かしとも感ずるのであるが、創業以來一日の如く婦人界の爲め、社會の爲め、最も困難なる週刊雜誌の編輯に經營に全心全力を盡され編人雜誌の中我が週報が嶄然たる特色を持する處、實に生命あり、人を動かすに足る所である爲せるを見て、常に快哉を叫んで居つたのであります。數ある婦人界の出來事を取扱ひ、其の蒙を啓き、堂々進歩の先驅をなすを以て、公平無私の態度を以て、我が婦人雜誌の中我が週報が嶄然たる特色を持する處、實に生命あり、人を動かすに足る所であると感じました。

□前途を祝福す

雲舟氏去り自分亦滿洲の野に來つて、小橋主幹と此の喜びを頒つ、創業時の同人は獨り柳葉清子姉が居られるのみ。今一周年に當り週報の前途を祝福すると共に、小橋主幹、始め、同人諸姉の健祥を祈り、婦人の爲め、否國家社會人文の爲め、愈々益々御健闘あらむ事を翼ひます。

□宛然家鄉の音信のやう

遠く滿洲の野に在つて、週毎に週報を手にした私は、宛然家鄉の音信のやうに、親しみなつかしんで、一字も洩らさじと讀む斗りでなく、これを以て我が帝國の中心地に起る婦人問題をいち早く知るを得たのは、深く謝する處であります。而して常に公平無私の態度を以て、我が婦人界の出來事を取扱ひ、其の蒙を啓き、堂々進歩の先驅をなすを見て、常に快哉を叫んで居つたのであります。數ある婦人雜誌の中我が週報が嶄然たる特色を持する處、實に生命あり、人を動かすに足る所であると感じました。

□前途を祝福す

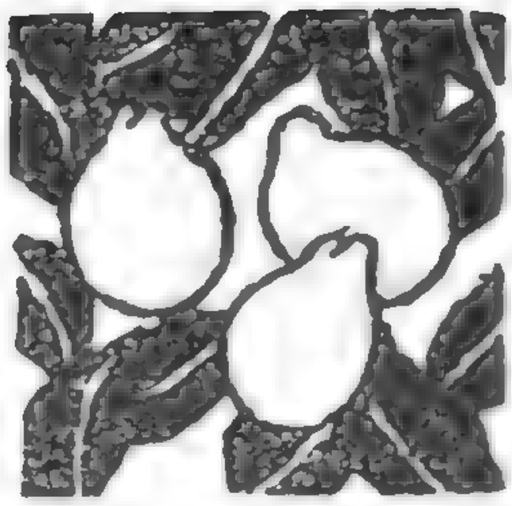
雲舟氏去り自分亦滿洲の野に來つて、小橋主幹と此の喜びを頒つ、創業時の同人は獨り柳葉清子姉が居られるのみ。今一周年に當り週報の前途を祝福すると共に、小橋主幹、始め、同人諸姉の健祥を祈り、婦人の爲め、否國家社會人文の爲め、愈々益々御健闘あらむ事を翼ひます。

さすらへ心

安中花子

あらがねの堅き心をねがふより
ほかに祈禱は無きのふけふ
其のかみのさすらへ心野へ行けば家路わすれし其の如いまも
今日もまた弱き此の身をめぐりつゝ二つの心たゝかひてあり
淺草の藏前通ゆくりなき人に逢ひけるあきのくもり日
我ひとり獨りと知るにたれゆゑのなみだぞさてもせみぞさても狂ほし

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



家庭に子供室ありや

A家に於ける實驗

望湖樓主人

口天下に問ひ度い事

その家庭に胥靨の無いと云ふことは、この上も無い恥辱である。が、不幸にして私の知遇を忝ふしてをる人々の中には、その家庭に靨を持つてゐないのみでなく、この事を左程に恥辱と考へてゐないらしいものもある。かう云ふ人々は概く不問に附して、私は『家庭に子供室ありや』と天下の淑女達に質したい。

私共のやうに子供好きのものは、知己や先輩の家庭に出入するやうになると共に、直ちに令息や令嬢達と仲好になる。その時に彼等が『僕の部屋』又は『私達の室』に入つて、先づ第一に私に感慨を深くせしむるものは、大體に於いてわが國の子供は、餘り家庭に尊敬されてゐないと云ふことである。果して下婢に與へた部屋と子供室との差違は？　子寶と云ひ、第二の吾なる子供に對して、かう云ふやうに冷淡な家庭があり、かくの如き親達ありと云ふならば、如何に先覺者は浩嘆することであらう。併し事實は何處迄も事實である。

口私の出入し始めたA家

私は過去の數年間に、何十人かの子供に『先生』と呼ばれて、三四の家庭では、全然家族と同樣の待遇を受け、我が家庭に歸るやうな心持で其の家庭に出入してをる。この中でもA家は特に親密で、今年十九になる令嬢と十八の令息とは、小學校時代から面倒を見てをるのみでなく、その以下の五人の子供達とも、最も仲好の友人になつてをる。が、私の出入を始めた數年前のA家に、果して子供の爲に子供室ありしかと云へば眞に貧弱の形式丈けは具備した子供室はあつた。

口始めは四疊半を四人に

更に詳細に語るならば、四疊半に四人の子供と机を入れて、寢室と勉強室にあてられてあつた。而して笠の無い電燈が一つ薄暗く揮いて、夏の夜中には息苦し相に子供の齒ぎしりするのが私には可愛さうでならなかつた。それ故に私は眞實を籠めて、いろ〳〵と子供室の必要を唱へると共に、私は私の理想を宣傳した。が、遂に勝利の時は到着して、長男のK君が中學に入つた記念に、A家には子供室が設置されることになつたのである。

口新設の子供室

こゝにA家の子供室は三人の大きな子供達の自由に委せられ、四疊半には十燭の電燈が輝いて、幼い三人の弟妹が大きな聲を張上げてをる。而して聰明の母親は快活に『なァに皆下、子供の爲で御座いますもの――來客樣を御泊めする部屋は少くなりましても、決して恥かしいとは思ひませぬ』と語るやうにもなつたのである。

さうであらう。新にA家に設けられた子供室はA氏が心盡しの室で、遽かに夕立などでもする時は、役所にあるA氏は電話で『あの室の雨戸はめたかい？』と注意する位にしてをつたのであるから。併し此の部室の現在は、机と椅子に依る三人の子寶の專用に歸して、或時は活潑の兄と弟とが柔道を試み、角力取る場所となるのである。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

茶道の哲理

薄田斬雲

口茶の湯の精神

趣味の極致は茶趣味です、茶趣味といふのは所謂澁い趣味です。釜の滾ぎる音を聞き、秋雨のそぼ降る狀を眺め、雪のさら〳〵と降るのを聞き、月影窓に映るを見るといつたものです。是等の景情に對しては如何な俗人も、將た卑陋な人間も、何となく物の哀れを感じ、しつとり落付いた心持になるものです。

口茶の湯の精神は、茶道の精神をいふので、今日月並みな茶の湯の宗匠が、服紗捌きが何うの、茶筌の使ひ方だの、茶杓の持方が斯うのといふ樣な末節を云ふのではありません。趣味の極致たる純眞な茶の湯の精神を學ぶ樣にと注文するのです。

口天地の幽玄な秘境

そんなら茶趣味とは何んな意味のものかと云ふに、一言すれば幽靜の味です。釜の滾ぎる音を聞き、秋雨のそぼ降る狀を眺め、雪のさら〳〵と降るのを聞き、月影窓に映るを見るといつたものです。是等の景情に對しては如何な俗人も、將た卑陋な人間も、何となく物の哀れを感じ、しつとり落付いた心持になるものです。

口一流の開祖は

されば其初め一流の開祖となつた茶師なる者は、何れも天地幽玄の哲理を體得し、品性高潔にして、浮世の名利以上に超脫した達人であつたのです。處が末世の茶の湯の宗匠なる者は、單に頽瑣な形式を保つて其の精神趣味を理解せず。途方もない末節に拘泥して居るので、今日市井に嫁入り資格の一として敎授さるゝ茶の湯等には眞に茶趣味を敎ゆるものは稀なのです

茶人の法則としては、規則順序を重んじ、約束を堅く守つたもので、會合の時刻なども決して一分を違へぬ注意をしたものです。處が、之を學ぶ方では、其の樣な美點などは一向心に止めず、世間の社交に對しては不規則至極な人が多いのです。

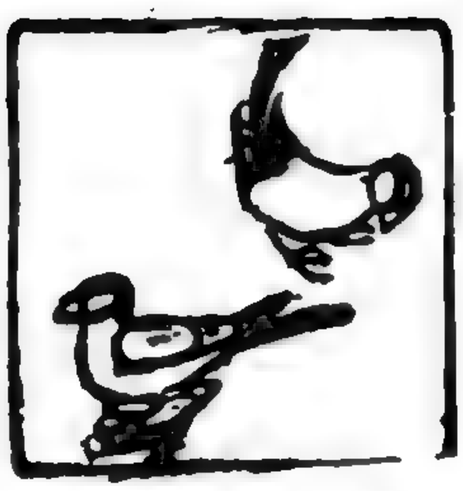
口今に殘る桂の御所

大名茶人として有名な小堀遠州が桂の御所を經營しました。之は茶室式建築の標本として今に珍重保存されるのですが、當時、豐公の聚樂の第や桃山御所なごいふ豪奢を極めた建築に對し、遠州は、其の高邁の識見を以てして、之を對抗すべき最も自然な質朴な建築をしたのです出來上つた桂の御所は、用材が半端な廢物の皮付きの儘の細木材を用ひて居ます。有用の物を一つも棄てぬといふ周到な心掛から來た事です。又御所の庭園の、樹木の間に置かるゝ石燈籠は、丈けの低い、金のかゝらぬものを用ゐました。石燈籠は、夜燈火を點じて用を爲すのだから、矢鱈に高い高價なものを設くる必要がないのです。つまり、遠人たる遠州は、厭る心無く、てらう心もなく、純乎たる自然の立場から考量して俗氣に累せらるゝ處が無かつたのです。今日聚樂第も桃山御所も桂の御所の廢滅に歸した間に、桂のみは、依然として存在し、日本國特有の茶趣味の寶として崇拜さるゝも誠に理由のある事と思ひます。

口今後の多忙な世の中に

今後は多忙な世の中となり、婦人も深窓から街頭に出でゝ花賣りすべき時勢です。殆つて一歩誤ると品性の下劣を招き、粗野な人間と墮落します。此際新時代の茶人が出て、眞に茶趣味の精髓を敬へる事が必要でせう。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



秋の夜長の手すさびに

面白き廢物利用の數々

宮内省の技手某氏夫人（たつ。）てのお菓に依つてお姓名を略します。）が數々の廢物を利用して、種々の美術品をお作りになつて被居ろさいふ事を伺ひました記者は、早速御紹介を得て、或る日の午後其のお邸をお訪れ致しました。

口縮緬の羽織紐二百五十本

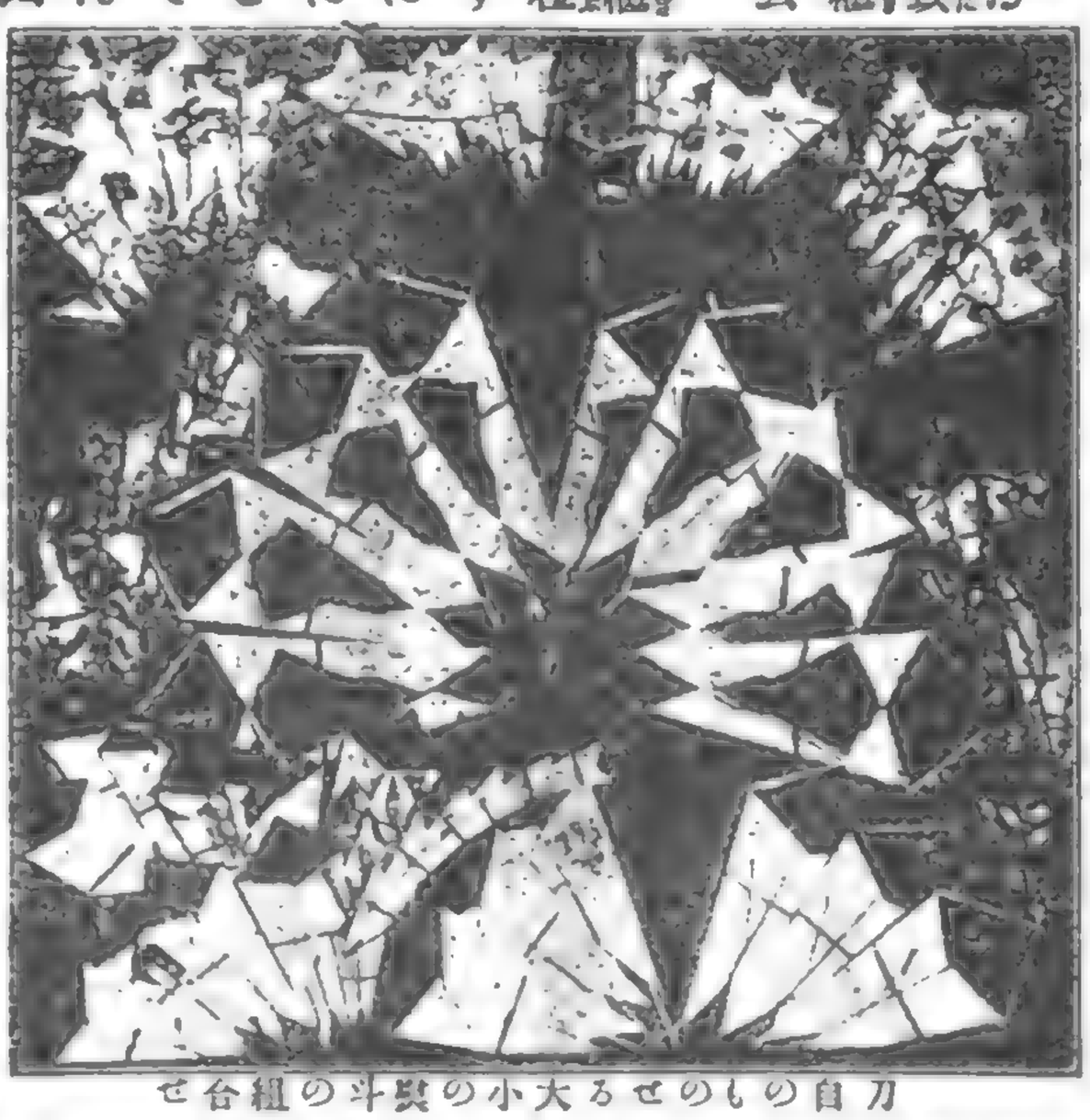
また「手が充分きゝませんもので、お恥しうございますが」と、それは奇麗に上ります。」「房になりますのは、こんな機屋の糸屑でございます。こんなにして昨年の四月から本年の七月迄に二百五十本ばかり作つて見ました。」と各々に御叮嚀な御説明をお聞かせ下さいました。

口趣向を凝らした廢斗

「この廢斗も全然廢物ばかりでしたが、何にしろ一萬二千の耳が皆な羽織の紐になりますから、近頃漸く裏だけ美しくなりますが、これは百少しゝかありませんから、」とお加へになりました。

口信仰の御禮心から

此の澤山の品物を何になさるのでせう。刀自のお話は斯うでございました。まだうら若い二十歳の頃北海道でふとした過ちから大怪我をされ、病床に就かれて居りましたが、以來刀自は長い年月をリウマチスの爲めに呻吟しなければならない身となりました。此の間唯だ一つの頼る邊となりましたのは、幼少の時分から信仰を續けて居られたお國元の佐賀縣三養基郡にある太田山の觀音樣でした。刀自は病床にあつて、「せめて娘は健康であるやうに」と御不自由勝ちの御自身に引き比べてはお嬢樣の健やかな御成長を祈られて作つて居ります。形紙は、お菓子や、江戸川書翰箋の上包み、白いのは主に檀紙を用ひて居ります。下に附いて居ります金銀の元結は、主人が御陪食の時に



刀自の用ひる大小の廢斗の組合せ

頂戴いたして參ります鯛の尾や鰭につけてあるのを取つて置きまして、用ひて居ります。

口趣向を凝らした廢斗

「この廢斗も全然廢物ばかりでしたが、何にしろ一萬二千の耳が皆な羽織の紐になりますから、近頃漸く裏だけ美しくなりますが、これは百少しゝかありませんから、」とお加へになりました。

口信仰の御禮心から

此の澤山の品物を何になさるのでせう。刀自のお話は斯うでございました。まだうら若い二十歳の頃北海道でふとした過ちから大怪我をされ、病床に就かれて居りましたが、以來刀自は長い年月をリウマチスの爲めに呻吟しなければならない身となりました。此の間唯だ一つの頼る邊となりましたのは、幼少の時分から信仰を續けて居られたお國元の佐賀縣三養基郡にある太田山の觀音樣でした。刀自は病床にあつて、「せめて娘は健康であるやうに」と御不自由勝ちの御自身に引き比べてはお嬢樣の健やかな御成長を祈られて

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

居りました。處が御自身の上にも靈驗が現はれたのでせうか、今迄不隨であつた右の手が七八年前から不自由ながらも動くやうになつて參りました。

口觀音樣へ三百圓を

刀自の喜びは譬へやうも無く何卒して觀音樣へお禮をと考へて居られた時、恰も本堂改築と云ふ事を聞かれ、是非自分の力で造り出したものをと、それから斯云ふ事をお初めになつたのださうでございます。」これはお觀音樣にたとひ一錢二錢のお賽錢でも上げて下さる方に差し上げるのでございます」とお被仰ては皆樣のお茶を召上る間でも御自分は暇さへあれば懸命に針を運んで居られるのでした。刀自のこの厚い信仰に感じ入つて各地方から集つたお金は實に三百圓の多きに達して居ると申します。けれども何うした事でございませう」佐賀縣のものでこれに贊成してお賽錢を上げて吳つれましたものはまだございませんでした。

菊見の小宴

實質を主とした御馳走

手塚かね子

口茶碗蒸（松茸、銀杏、栗、芝海老）

松茸は洗つて縱に薄く切り、銀杏は厚皮をとり、火に一寸あぶつて薄皮を去ります。栗も鬼皮と渋皮を剝き、醬油と砂糖で薄味を付けて柔かに煮ます。芝海老は皮を除り庖刀にてよく叩き、小さく丸めて熱湯に入れ、櫻花になるまで茹でます。以上のものを茶碗に入れ、鷄卵出汁（鷄卵一に出汁三つ半乃至四の割）に色のつく程度の醬油を入れ、これを茶碗にかけて蒸します。

口皿（新鮭の東煮、菊小かぶ、下し抽子）

口新鮭の東煮　鮭は皮のまゝ二寸に一寸の角に切り、狐色になるまで焼き、次に味淋を煮切つた中に砂糖と醬油を入れて煮立した汁を這つて前の鮭を入れて煮ます。栗は皮を剝いて三十分位お灰汁出して御飯と一所に煮ます。

口菊小蕪　小蕪の皮を剝き普通のわりやうの樣に横縱に細かく廻丁目を入れて菊花の樣に切り、甘酢（砂糖、鹽、酢）の中に浸け、充分味のついた時に取り上げ、抽子を下したものを其の蕪の眞中に一寸付けます。

口深皿　賽形の鯛の山かけ、採み海苔わさび醬油

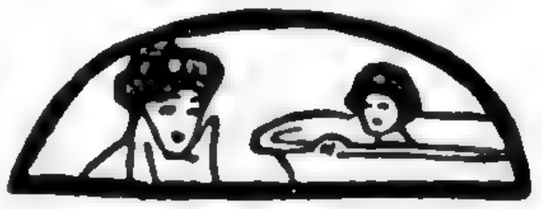
口賽形の鯛の山かけ　普通の鯛を三枚に下して皮を取り、さいころ位の四角に切つて、わさび醬油の中で一寸洗ひ、これを深皿に盛り、山芋を下して擂鉢で擂り、出汁と醬油を入れてゆるめ、これを上からかけ、採海苔をかけます。

口小皿　むしり松茸、黄菊の三杯酢。

松茸を火の上にて焼き、縱に手で細かくむしり、食料菊をばら〳〵に解いてざつと茹で三つを盛つて三杯酢をかけるのです。以上のものに御飯を付けますならば、松茸又は栗の赤飯がよろしうございます。

口松茸飯　色々の煮方がありますが一番美味と思はれますのは、米一升に醬油、酒各一合宛入れて、松茸も初めから入れて煮るのです。

口栗の赤飯　鮮米一升に小豆と栗を各一升宛、小豆は洗つて一寸煮て置きます。栗は皮を剝いて三十分位お灰汁出して御飯と一所に煮ます。



十八

家庭お化粧 (11)

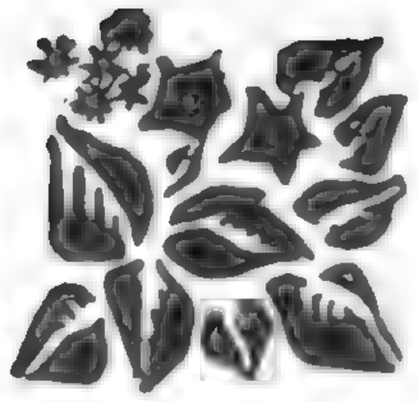
▼神聖な家庭の象徴▲
▼現代要求の化粧法▲
■洗身は美容の爲めと＝
■健康の爲めとの兩樣■

現代の醒めた方々は、美容と健康との相關的理法を解して居られるだけに、美容を得べきおしやれに、皮膚の土臺から美しくする洗身のクラブ洗粉によつて目的を達し得らるゝことを直ちに了解せらるのでありますがさなくして美容といふことは美しく見せるものといふだけで土臺から美しくなるといふことを解しない内は、とんでもない見當違ひの事をするものです

また衛生思想の幼稚な時代、科學思想の發達しない時代には汚垢を落すといふことは、皮膚を美しく見せる爲めとのみ思つて、衛生上皮膚の健康を保つとか皮膚の機能を助けるとかいふことは知らなかつた、そこで下

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



孤兒院の首石となつた 母の一語

家庭教育の實際

大阪岡山孤兒院分院　富田榮子

口多忙の爲に子女を害ふ事

「總ての研究は同情から」と申すことがありますが、わけて子供の教育は、温い同情を以て常に終始せねばならないのであります。私共はつい多忙のため、時には子供の發した折角の質問にでさへ、適當なる解答を與へることを、面倒だと感することがあつたり、又子供の仕出來した失策についても、その動機の善し惡しをさへ糺すの同情と暇とをもたず、つい〳〵結果の如何についてのみ心なき叱責を加へるやうのことはありますまいか。私共は力めてかゝる無慈悲なる言行をつゝしみ、假令結果が如何にまずくとも、もしその動機が善であれば、兎も角一應見るもいぶせき荒繩がぐる〳〵としめてあつたとのことであります。お母さんも驚かれて、その理由を問ひ糺されますと、石井さんは「松ちやん（乞食）がこれをしめてお宮に來たので、皆になぶられて泣いて居つたから、私の帶とかへてやつた」との答でありました。

口母御の態度

その時母御は「あゝさうかお前は善いことをした」と賞められたので、「垢すり」とか、「糠袋」とかいふものを以て、盛に力を入れて皮膚の表面を擦り、それで汚垢は落ちるものと心得て、その爲めに皮膚を荒びさせ、生れも付かぬ醜い皮膚として了ふのを知らず、餘り洗ひ過ぎると皮膚の爲めに惡いなどゝいつたものであります、而してクラブ洗粉はどうして能く汚垢が落ちて、少しも荒びず益々美しくなつて、垢ぬけがするのかと怪むに、無限の感謝と讃美を捧げずには居られないので有ます。

口多忙の爲に子女を害ふ事

「總ての研究は同情から」と申すことがありますが、わけて子供の教育は、温い同情を以て常に終始せねばならないのであります。私共はつい多忙のため、時には子供の發した折角の質問にでさへ、適當なる解答を與へることを、面倒だと感することがあつたり、又子供の仕出來した失策についても、その動機の善し惡しをさへ糺すの同情と暇とをもたず、つい〳〵結果の如何についてのみ心なき叱責を加へるやうのことはありますまいか。私共は力めてかゝる無慈悲なる言行をつゝしみ、假令結果が如何にまずくとも、もしその

口博多の帶を荒繩に

それについて私のひどく感心した一實話を語らせて頂きたいと思ひます。それは先年日向の某旧原―岡山孤兒院分院―で永眠された、故石井院長の母御のことであります。母御のこの唯の一言が、この美談を伺ひまして、家庭教育の要旨はたしかに此所だと、深く感心いたした次第であります。母御のこの唯の一言が、後にあの幾千の孤兒の父親となり、岡山孤兒院創設の首石となつた訳であります、手織の帶一筋を失つて偉大なる人格者石井十次氏を得た、賢き母御のために、無限の感謝と讃美を捧げずには居られないので有ます。

口博多の帶を荒繩に

それについて私のひどく感心した一實話を語らせて頂きたいと思ひます。それは先年日向の某旧原―岡山孤兒院分院―で永眠された、故石井院長の母御のことであります。母御のこの唯の一言が、この美談を伺ひまして、家庭教育の要旨はたしかに此所だと、深く感心いたした次第であります。母御のこの唯の一言が、後にあの幾千の孤兒の父親となり、岡山孤兒院創設の首石となつた訳であります、手織の帶一筋を失つて偉大なる人格者石井十次氏を得た、賢き母御のために、無限の感謝と讃美を捧げずには居られないので有ます。

口母御の態度

その時母御は「あゝさうかお前は善いことをした」と賞められたので、「垢すり」とか、「糠袋」とかいふものを以て、盛に力を入れて皮膚の表面を擦り、それで汚垢は落ちるものと心得て、その爲めに皮膚を荒びさせ、生れも付かぬ醜い皮膚として了ふのを知らず、餘り洗ひ過ぎると皮膚の爲めに惡いなどゝいつたものであります、而してクラブ洗粉はどうして能く汚垢が落ちて、少しも荒びず益々美しくなつて、垢ぬけがするのかと怪むに、無限の感謝と讃美を捧げずには居られないので有ます。

口母御の態度

その時母御は「あゝさうかお前は善いことをした」と賞められたので、「垢すり」とか、「糠袋」とかいふものを以て、盛に力を入れて皮膚の表面を擦り、それで汚垢は落ちるものと心得て、その爲めに皮膚を荒びさせ、生れも付かぬ醜い皮膚として了ふのを知らず、餘り洗ひ過ぎると皮膚の爲めに惡いなどゝいつたものであります、而してクラブ洗粉はどうして能く汚垢が落ちて、少しも荒びず益々美しくなつて、垢ぬけがするのかと怪むに、無限の感謝と讃美を捧げずには居られないので有ます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

霜の慰み

あづま

霜の王様は或日臣下を集めまして、何とか今年は面白い事をして遊びたいものだと相談を初めました。皆はいろ〳〵思ふ事を云ひました、一人の霜は「人間は寒が來ないうちはまだ溫たかいものだと思つて居ますから、一つウンと寒くして驚ろかしてやりたいもので御座います」、と申しました。

霜の王様は「それはなか〳〵良い考へだ」と賛成しました。

そしてあらゆる霜に命令まして「今夜から明日にかけて、何でもかでも殘らず氷らせてしまふ事に定めやうぢやないか、早く各々自分の家に歸つて其準備をするがい、……」と申渡しました。

霜の仲間は手あたり次第氷らせました。手洗鉢の水も、流しの桶も、女中が不精して裏庭にお きつぱなしにして置いたバケツの水も、取込そくなつた赤ちやんの襁褓も、竹竿の上でパリパリになつてしまひました。

道を行く職人達は「馬鹿に寒いぢやないか、口の中の唾までも氷つてしまひそうだ」などゝ云ふて通るやうになりました。霜の仲間は其聲を聞くとうれしくてたまりません。

「うまい〳〵。皆いくぢのない人間達だ寒がつて行く、あの樣子はどうだ」と申しました。そして一層、寒くなるやうに霜の仲間は骨を折りました。外の物が氷るばかりぢやなしに、家の中の水まで氷り初めました。太郎坊チヤンの水筒が破裂したり、花子チヤンの大事な花瓶が破壊たりするやうになりました。霜の仲間は面白がつて一層人間の話す言葉も氷らせてやらうと相談しました。

こうした相談が定つたとは知りませんから、人間の仲間は種々と話しをして居る内に、話が氷てしまひました。人々は恐ろしい寒さだ、此夜が早くすぎて、あしたになればいゝがと思ふて聞くと、昨夕自分が道に迷ふて居つた人に親切に數へてあげた言葉でした。

「あんなきつい聲をして、私は人を叱るのかしらん……」といふて恥かしがる奥樣もあれば「なんといふ親切な言葉だらう」と思ふて聞くと、昨夕自分が道に迷ふて居つた人に親切に數へ

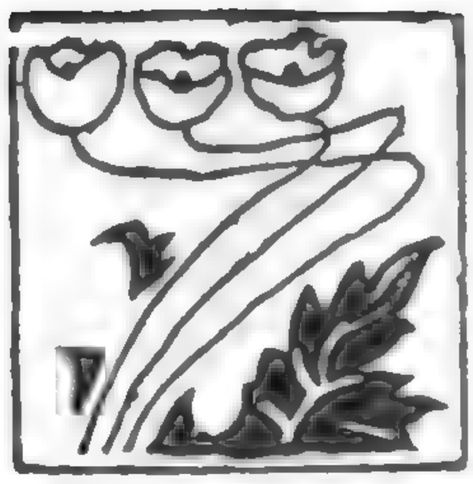
×　×　×　×

そして人々は、次のやうな良い數をうけました。

「言葉といふものは一邊口から外に出るとそれつきりのやうに思はれますが、聞く人の心の中にはいると、いつまでも氷つて解けないものです、それですから云ふときに氣をつけて、正しいやさしい親切な言葉をつかふ人にならねばならないもので御座いますといふ事でした。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



小說

暗調（一）

てい子

不二は保子からの勸誘をいゝ機にして東京をはなれることに決めた。

南國の小さい町の實科女學校に職をおく保子は、國語の教師に缺員があるが來て見る氣はないか、あなたに來ていたゞければ學校の爲めに、それ以上私の爲めにどんなにか嬉しいだろうと不二の來任を切望して、純朴な土地の風習が親しみやすいこと、少し町を離れると山や林や流れの美しい眺めをたのしめること、新しい野菜と河魚がおいしいこと、宿の內儀さんは片眼で饒舌だけれど氣もちのいゝ人だことなど面白い筆で知らせてきた。そして、「幽雅な自然は地方からの招きは不二にとつて嬉しい事ではなかつた。いつもならすぐに斷りをいふのを今度は待ちわびた事のように承諾の答へを送つた。

私の仕事と小さい住居を喜んであなたの側に移します。どうか若い方々のいゝお友達になりうるようにと念じてをります。冷い寂びれた北國に生れた私は南國の朗かな空や、明い紫の山などに憧憬をもつてをりました。美しい自然は長い間の都の生活で疲れてゐる私の心を快く慰はしてくれませう。

不二が張りのある都の生活を好んでゐるのを保子は知つてゐた。それで不二の早速な承諾を

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

下に生れたものは自分の手で自分の繰りどころを探がさなければならないようにと彼女の祈願はその一點につながれてゐた。父の祖母も狂者の晩年を送つたと不二は大きくなつてから聞いた。そして神經系に生れついた自分の悲しい運命に自覺した。獨りぼつちで空想や神秘の境に隱家を求める、けれども更に強い者は神秘の幕屋を突き破つて現實を征服してゆく」と吉村が云つた言葉を不二は思ひ出してゐたそして自分は此の三境を往來してゐる哀れな迷ひの兒だと考へた。

不二の父は不二がまだ子供の時狂死した。子供と云つても十二になつてゐた彼女は陰慘な家庭の光景をはつきり記憶してゐる。田舍家の廣い臺所の片隅に納戸風の一室があつて、父はそこに入れられてゐた。高い半間の窓と出入口がある丈けの室内は薄暗く煤ぶれてゐた。父は慘目な臨終を其部屋で告げた。氣丈な母親は狂つた夫を看護りながら二人の子供を賢く育てた。不幸な禍ひの血が子供等に傳はらないようにと彼女の祈願はその一點につながれてゐた。父の祖母も狂者の晩年を送つたと不二は大きくなつてから聞いた。そして神經系に生れついた自分の悲しい運命に自覺した。獨りぼつちで空想や神秘の境に隱家を求める、けれども更に強い者は神秘の幕屋を突き破つて現實を征服してゆく」と吉村が云つた言葉を不二は思ひ出してゐたそして自分は此の三境を往來してゐる哀れな迷ひの兒だと考へた。

讀者から

▲横濱大橋榮子樣より「同じ主義の許に、しかも婦人のみの經營せらるゝ婦人週報の生れた時、私は恰度花園へ攫かれた種子が芽を出したやうな心地に大なる希望と喜びとを以て迎へたのでした。爰に雨にも風にもめげず、すらゝゝと生ひ立つて、めでたく初の誕生日を迎へた事は、私でさへ何となく感謝の涙が湧き出ますものをまして培ひ水灌がれた方々の悦びはどんなでしやう。ごうぞ肺の御祝福御勞かに、花も實もあるものとなつて、社會の爲、私達婦人の爲に、私の態度は眞に眞實であつたと思ひます。その報いとして廣やかな社會から顧よ私の祈りでございます。▲小石川田中芳子樣より「第一周年の終りを受けた點であつたさぞんじ候 前週の御禮、最終が否かは知らず候が 誠に力作りて結構に拜見いたし候。社說として三度迄も打續きて御說、まことに〳〵御勞力のほど厚く御禮婦人の政談協會禁止を解かれ度き旨の御說も、氏としては實にかく思召すならんさぞんじ候。なほ從來に、一個年間の目錄を索引させられ候 ここには、誠に便宜に存じ候。早きやうながら五十一週の一ケ年、御手も少き樣に 承り居候に、よくこそさ御努力のほど今更らに打ながめられ候。そして一も見洩らさじさ務めながらに、かく並らべられし表題見ては、さやうの者ありしかさ思ふものも二三これあり、まことに 扨しくも又申譯なき義と存じ申候。來年こそは一さきは勉強いたすべく候 ▲神戸高津久子樣から「一年の祈さ奮闘によつて、今日のやうな充實せる御誌の誕生日を迎へる事は、天の賜に印さるる最なる說 日を迎ふるが如き、限りなき喜びを覺えます。此の際尚一層將來の御發展を祈つて止みません。一年間の御誌さ自己の關係さを省る時に、私の態度は誠に眞實であつたさ思ひます。その報いとして廣やかな社會に生かして行きたいさ、心から願はれます。私の學んで居る此處頃柔幼稚園に於ても、四五名の同志の增加した事が、記念日に當つて私ないたく喜ばせます。

新刊紹介

奥樣園藝十二ケ月

（千葉晩香氏著）

温室も入らず、培養にも手のかゝらぬ草花類を撰んで、其の管理法を詳しく述べられたものでありまます。手作りの一輪の花が、一家の園藝を助け、また親戚知友に頒つていかに其の交誼を溫めるものであるかは、思ひ半ばに過ぐるものであります。家庭にある婦人が少しの暇を利用して、空地や或は花壇を利用して、益々其の培養に勤めらるゝ事をお勸め申しますが、此の書の如きはさういふ 場合のよい手引きになるでありませう。（實行所 京橋區南鍛冶町五番地 三和堂婦人週報社代理部にても取次ぐ定價八十五錢）

和洋裁縫講義錄

（日本裁縫教育會編）

和洋裁縫を始め、袋物、細工物等を、極めて親切な圖解を添へ、解り易く說明を加へられたもので、女子職業學校教師伊藤さん女子史を始め女子美術學校教師、大要技藝傳習所長も執筆されて居ります。（實行所 神田區今川小路一ノ三日本裁縫教育會、一部三十五錢）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

口觀兵式御中止　十月卅一日天長節祝日靑山練兵場に於て擧行の筈なりし大觀兵式は、前日來の大雨に泥濘甚しきより、卅日午後五時に至り御中止の事に御決定遊ばされました。

口賞絲學校へ行啓　皇后陛下には聊て仰せ出され通り、養業御奬勵の思召を以つて、廿七日午前八時三十分宮城御出門、府下西ケ原なる高等蠶絲學校へ行啓あらせられました。尙は當日陛下の思召を以て左の如く御下賜あらせられたる由に承はりまず。

△御寄進一着、木多校長へ△御菓子料、校長以下職員へ△金二百圓御菓子料、校長以下職員生徒一同へ、△金百圓協賛會へ。

口東宮御昇進　三日立儲の式を擧げさせらるべき東宮殿下は、十月卅一日の天長祝日を以つて陸海軍の大尉に御昇進あらせられました。

口立太子參內並に御道筋　尙三日皇太子殿下には午前七時高輪御所御出門賢所へ成らせられ暴つて御參內あらせらるべき旨去る廿七日仰出され、鹵簿並に御道筋は左の通りに治定あらせられました。

（馬車）東宮主事　式部官（馬車）　儀仗兵　警部（馬）　警部（馬）
▲御道筋　東宮御所正門を出で左へ右へ伊皿子新道を下り泉岳寺前左へ田町通り、本芝四丁目十三番地角左へ三田四國町通り、芝橋を渡り御成門跡及び日比谷公園正門前を經て有樂町一丁目角左へ馬場先門跡を入り皇城正門へ

口御劍捧持　立太子式中最も大切なる賢所大前の儀の、壹切りの御劍捧持の重任は、侍從次長德川淨孝伯に仰付られました。

口外宮遷宮勅使　先頃來御造築を急ぎつゝありし假殿は愈々竣工を告げ本月五日御遷宮あらせらるゝ筈なるを以つて、三十日左の通り勅使を仰せ付けられました。

豐受大神宮假殿遷御に付勅使として參向
掌典宮地嚴夫
遷御仰付

口聖上ヴエ市御表彰　過般佛國大統領がヴエルダン市の勇敢を表彰する爲め、同市に對して敍勳をなしたるを初として、英、露、伊、白其他聯合軍諸邦では一齊に同市を表彰致して居りますが、我皇室に於かせられても、特に　天皇陛下の御沙汰によつて名譽刀一口を寄贈進あらせらるべき旨仰出されました。これが刀身の製作は本邦隨一の刀工大阪の月山彌五郎氏に御下命の筈であります。

◉支那副總統選擧　三十日選擧を行ひたる支那副總統は、決選投票の結果二百十九票の多數にて馮國璋氏が當選いたしました。氏の當選したる主なる理由は、氏が共和に盡力し、且つ軍隊に勢力を有すれば、當選後軍政及び財政問題を解決するに便なるべしと云ふにありと傳へられます。

◉佛機獨帝を襲ふ　新紙に揭げられた廿八日發の電報によりますと、佛軍の飛行家は獨帝の乘れる列車に爆彈を投下し、機關士一名は即死したとの事です。

◉佛國公債の盛況　國內に於ける佛國公債（募者は非常に多大數に上り、佛國四種行のターンスタイル）出入の人數を算すべき十字形の腕木を備へたる入口）を通過せるもの二十五萬餘に及び、其の中の一人の如きは田舍より金貳にて廿萬法を持つて來たと申します。

◉先帝御製編纂　明治天皇御製は其の數十萬首にも達せられ、數に於て將た質に於て、歷代天皇の御製中に傑出せるものなる事は申す迄も無く、之が散逸を防ぎ、又萬世に傳へる爲め、宮內省にては臨時編纂部を設置し、去月二十三日勅裁を仰ぎて職員の發表を致しました。卽ち山縣、德大寺南公並に黑田子爵は顧問に御歌所長入江爲守氏は部長に近藤芳樹御歌所主事は事務取扱ひに就任御歌所寄人等は臨時編纂委員に擧げられました。

◉獻上の模型圖　東京府にては立太子式奉祝の誠意を表する爲め二萬分の一の府模型圖を獻上する事となり同品は東宮御用係理學博士山崎直方氏其の他地理歷史の敎育家に依賴して充分なる調査をなさしめ、斯界の達人內山道郎氏謹製すべく、價格は約五千圓にて、一丈五尺に七尺の大きさのもの丶由です。

◉東京市の功勞表彰　立儲式の當日井上府知事は府の有志者其他二百五十名を招待し、左記に該當せる諸氏に表彰式を擧げる筈です。

（一）明治三十三年二月府縣制の實布以來府會議員となりて府の爲に盡せしもの二十九氏の中、十五氏の存生者を表彰すること、（此の中前後十二年の間議員たる人もあり）。（二）納稅成績の優良なる町村を代表する團體、（三）府下各區役所及び役場に勤務して、親しく納稅の奬勵に干與し、優良なる成績を擧げたる書記第一相當者には記念品を第二三の該當者には金一封を贈ることに決定いたしました。

◉リデル嬢に御下賜　皇后陛下には熊本回春病院設立者、英國人リデル嬢が獻身的事業を嘉し給ひ、同院經常費として御手元金六千圓を御下賜相成りました。

◉東宮殿下に拜謁の五女史　皇太子殿下が御五つに成らせられた明治卅八年から、當時の皇孫御殿にお仕へした渥美ちよ子、坂野すゞ子、清水しげ子、菅ちよ子、鈴木海軍次官夫人の五女史は、今回立太子禮を擧げさせらるゝにつき、當日の三日又は四日に高輪東宮御所にて、拜謁仰付らるゝ筈であります故、地方にあり渥美、坂野の兩女史は二十九日各々上京し、母校なる女子高等師範學校內の櫻陰會に於て其の日の至るを樂しんで居られます。

◉女子苦學生の爲に　修學の志を抱きながら、道の拓けざる爲め空しく泥土

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に沈む婦人を救ひ度いと云ふ意志の下に本郷區東竹町なる東京裁縫女學校長渡邊甚氏の發起で「針友會」なるものを組織せられました。これは元同校の「奬學金規定」と云ふのを擴大したもので、學資不足の裁縫學校志望者を集め、一定の舍宅に起居させ通學の餘暇に諸方よりの仕立物を縫ひ其の賃金を以つて自活の道を立て且つ學費に充つるのださうです。

◉理想的の幼稚園　已に京都市に私立京都高等女學校を經營し、近くは女子大學の設立を計畫せる、本派本願寺佛教婦人會にては、理想的幼稚園をもこゝに併置する事となり、明年四月から開園の筈ですが、敷地中より約二千坪を園兒の運動場とし更に太閤祖の林間及び稚松園の池畔をも使用し、多數の動物を飼育し、又各種の草花を栽培し、園兒に趣味と娯樂と知識とを授け理想的なるものを設立せんものと首席保姆は目下東京市内の幼稚園を視察中との事です。尚ほ同園は定員を百名とし なるべく通學に家庭の手をわづらはさゝるやう、十哩内外の自動車にて兒童の送り迎へをなす由です。

◉所澤久留米間の大飛行　既報の通り兩所間の大飛行は十一月一日より愈々開始さるゝ事となりました。第一日所澤より久留米迄の一區間當者は全部第四期生にて齋藤、武宮、新山、瀧川の四中尉が先登を承はる事になつて居ります。而して第二、第三、第四、を擔當すべき各將校は去る二十八日夜鳴瀧陸長と各受持ち區に出發致しました。

◉濱職事件の判決　去月卅日大阪地方裁判所に於て言渡された中、折倉中氏は懲役六ヶ月、白川友一氏は同四ヶ月、增田甲三、水間此農夫氏は三ヶ月の言渡を受けましたが、何れも執行猶豫の恩典に浴しました。

◉全國醫師會の統一　日本全國の現在開業醫は實に三萬餘の多數に達し、各府縣には夫々醫師會が組織せられて居て、醫學上の「講究機關に充てられて居りましたが、尚ほ全國の統一を必要とし、「大日本醫師會」の設立を見るに至り、愈々來る十一月十、十一、十二の三日間麹町區私立衛生會で、其の創立發會式を擧行する事になりました。

◉大江敬香翁逝く　令名ある漢詩人大江孝三氏は、二月以來腎臟病にて療養中でしたが、去月廿六日麹町上六番町の自邸に永眠されました。享年六十才。

◉新らしき禁漁區　東京府農商課では、前田技師が主任となつて、品川第一砲臺の附近及第七砲臺の周圍で、本年四月から牡蠣の養殖を實施して居ります爲め、區所を荒らされたり牡蠣を捕獲されたりする事を恐れ、去る廿九日附を以つて、同所の漁を禁ぜられました。

◉六萬の加入者　簡易保險の加入者は日を追うて多數を加へ、去月廿七日迄には六萬三千四百八十八人に及びました。内最も多いのは、四部管理局の一萬三千四百十八人で最少は長野の二千三百五十二人です。此の勢で行けば今年の豫定數十二萬餘は優に超過するでせう。

◉文展出品畫汚さる　目下開催中の文展出品畫、吉岡華堂氏の「秋の林」及び村上鳳湖氏の「炭竈」(日本畫)には、不注意なる觀客の爲めにインキの汚點をつけられ、當局は汚染拔等に手を盡して見ましたが全然痕を失くす事は難事の由です。尚ほ今後の爲めに、會場に柵を繞らし、場内にて喫煙に窓を訪れてくれます。

編輯室より

▲一周年の記念號には何か特色あるものをと考へながら、一と月前から心にかけて居りましたが、やはり間際に可成り忙しい思ひを致して、やはり間際に可成り忙しい思ひを致しました。▲世界現代の名女は、御多忙の方々が、心を寛して御話し下さいましたもので、讀む者に寛やかな感じを與へる愉快なものでございます。これを讀んでは「女よ進め」と千萬言繰り返へさるゝより更らに力強い、劍戟を與へられます。讀者の皆樣もきつとお喜び下さるだらうと思ひます。▲かうして少し特別な號を出さうとすると、編者は骨が折れますが、それでも一年前創刊當時の苦心に比らべては物の數でもございません。▲けふ健やかな發達を遂げて初誕生を迎へる喜びは、偏に皆樣の厚き御援助によるものを、殊更らに金品を寄せて、本誌の記念日をお祝ひ下すつた方もございます。御芳志幾重にもお禮を申し上げます。▲軒の鳩は數を增してこの編輯局の屋根にのみは住み切れなくなりました。多い時には十六羽も揃つて餌をあさつて居ります。蓋つた日にも、鳩の舞ふ羽根からは光線がさすやうに、いつも陽氣に窓を訪れてくれます。

人事相談所

二十四

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の婦人に關する男女に同情し、婦德上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女事生品行調査・裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依頼者が至當と認はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報
(毎週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(三部又は五部)金三十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表裏)金廿貳圓
△參等(色紙の内裏)金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷合資會社　東京支店
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第八卷　新女界　十一號

教壇

□健全なる信仰……海老名彈正
□天來の慰安……宮川經輝
□人生意氣に感ず……小崎弘道
□運命と攝理……高木壬太郎
□天の父……平岩愃保
□われを救はんものは誰ぞや……山室軍平
□我輩の使命を思ふ……綱島佳吉

傳道號出來!!!

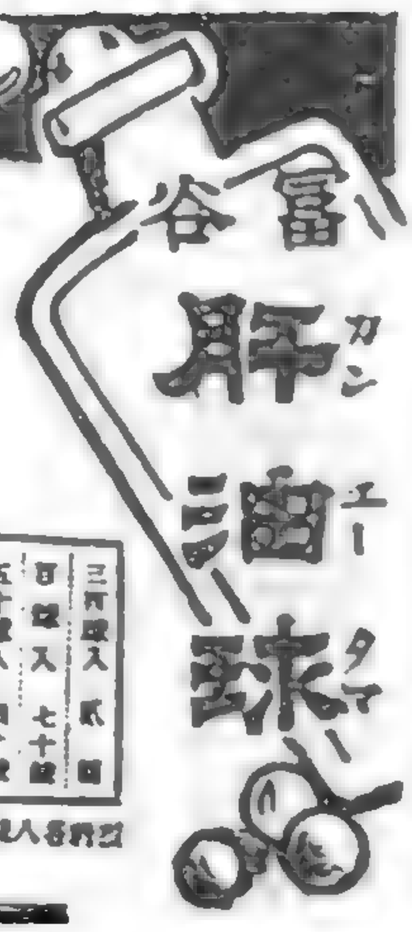
□何故傳道する乎……渡瀨常吉、廣岡淺子、高木貞衞、江原素六、吉野作造
山本邦之助、長尾半平、河井道子、三谷民子、高田畊安
□信仰美談……
▼▼神思記……廣田花崖
▼▼故湯淺もよ子刀自……海老名みや子
▼▼小林富次郎翁の事ども……野口精子
□豫言者エリア……イー、アー、プーニン
□星のさゝやき……野口精子

定價　一部十二錢　半年七十二錢　一年一圓四十錢

家庭衞生講習會

一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地　婦人矯風會本部內
一、期間　自每月十六日至次月十五日　月水金　午後二時より四時迄
一、講習料　金十圓也（前納の事）
一、人員　十名を以て定員とす
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す
一、特典　講習修了者として更らに研究し度き職業又は研究する事を得方は以後二年間當所に於て實地研究（無料）を積まれば出願の履歷書に證明を與ふ
一、主催　婦人矯風會東京部會
一、講習主任　醫師藤井孝
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部に申込まれたし

東京小石川　新人社　振替東京五〇〇四一



音福之者用服油肝

虛實の醫大諸

肝油球の特效

身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
腦の惡しき人
貧血にて顏のなき人
油氣の少ない人

最新式の軟質膠球劑絕對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である

發賣元　東京市赤坂區田町五ノ一
工場　東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師　富谷宗吉藥局
電話芝六二一八〇番
振替東京七〇八一番

體力精力增進に今が肝油服用時期

高木鐘子考案
安全下着
鳩印　子供用　カンビネーション
大六十錢　中五十五錢　小四十錢
大人大五十錢　小人四十五錢
用型紙何れも五十錢

ピーナツトバター　一罐　四十錢
婦人週報社代理部
振替東京三一六六〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□□□

清新の文具店

エス力堂

九段坂下電車乗換場前
電話番町七八番

口文房具一式
口萬年筆修理には熟練せる職工あり
口タイプライター修理には好技師あり
口御注文の文具配達には忠實なる小僧あり
口店に無き品も出來る限り格安に御用立いたします、又御不滿足の品物は幾度でも新品と交換いたしますから御安心遊ばして賑々しく御出下さる遽御待ちいたします。

婦人家庭内職

本會は東京女子高等師範出身刺繍編物等には多年の經驗あり今回公職を辭し恩給拜受の身となり全く閑散となりたるため聊か婦人社會の爲めに貢獻いたしたき希望より婦人家庭内職奬勵の希望を以て本會を設立いたしましたので婦人週報第四十三號に掲載せられたる山脇法學博士の御說に御同感の方々には最適當の會と存じます直接本會へ御出の出來ぬ方は郵券二錢封入申込下さい規則書進呈いたします

麹町區飯田町壹丁目七番地（九段坂下公園前）

外人嗜好編物研究會

本會は帝國婦人産業協會の支部の事務をも取扱つて居ります又個人敎授もいたします

マーク・トウエーン作佐々木邦譯
■ユーモア十篇　四六判美本　定價八拾五錢　送料八錢

日向きん子著
■銀と藍　四六判上製　定價壹圓廿錢　送料八錢

新渡戸稻造著
■折にふれ　四六判上製　定價九拾錢　送料八錢

南條文雄著
■道の話　四六判上製　定價壹圓七拾錢　送料拾貳錢

櫻井鷗村著
■歐洲見物　菊判上製　定價壹圓　送料八錢

マイアズ著　齋藤勇譯
■聖パウロ　四六判天金　定價五拾錢　送料六錢

東京麹町三丁目　振替東京七八四七

發行所　未來社

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御申込の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

THE NANKOIN HOSPITAL

Chigasaki, Kozagori, Sagami. (Near Oiso)

UNDER THE MANAGEMENT OF

Dr. K. TAKATA

Within a few minutes from the Chigasaki Railway Station

Healthiest Situation

FACING THE SAGAMI BAY

FINE SCENERY

Telephone : Chigasaki No. 2.

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

□神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）

□河野、高橋兩副長は目下當院に在勤

□院長診察土曜日午後、入院診後應需

□診察毎朝、但祭日及日曜及土曜之他、

電話
番町六二番

□診察毎朝及毎夕、但祭日及日曜之他、

□院長 診察月木金午前及木午後六時

□林、峰間、兩副長は目下當院に在勤

□東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社

御料御園白粉

御園白粉及御園化粧品は御料に召させ給ふ本邦唯一完全高貴御化粧料にして尊ら實質本位の製法に苦心を重ね取分け皮膚の衛生に留意し容器及體裁を飾らず一切の冗費を白粉其物に集中し弘く化粧界に貢獻せん事を期せり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全此上なく永久の保存と陽氣の變遷に堪へ効能の變る事無く濃淡自在乘りよく伸びよく斑點なく附き肌を透して自然の生彩を現はす事化粧界の記錄を破りたる模範品なり。

御園白粉　御園の月　御園の花　御園なでしこ　御園の露　御園四季の花　御園の薔薇　御園クレーム　御園香精　御園の橘　御園香油　御園齒磨

製造本舗　伊東胡蝶園　發賣元　丸見屋商店

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA